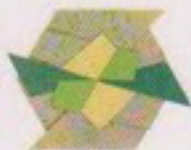


おりがみ工房

おりがみ

布施 知子 著

包みと結び



藤沢市総合市民図書館



000916045-8

四角包み・差し入れ

A4判 (210×297mm) あるいは
B4判 (257×364mm) が基準

ひとつ段折りしてひだを作り、そこに端を
差し入れてとめます。
B4判で折るとちょうどお札が入ります。

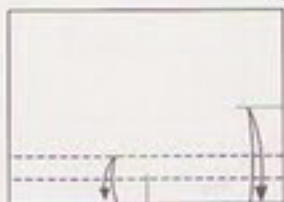


①



図のような折り線をつける

②

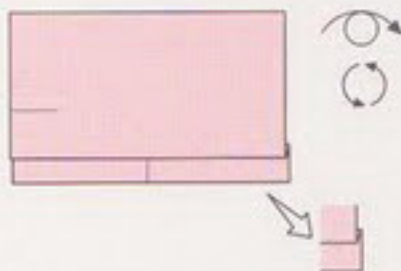


③



段に折る

④

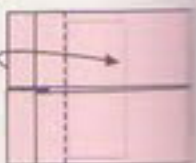


⑤



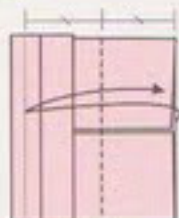
お札など包むものを入れる
(点線)

⑥



包むもののへりで折る

⑦



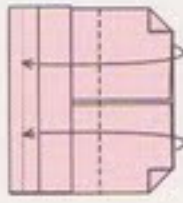
内側の重なった所に
合わせて折る

⑧



角を好みの分量で
少し折る

⑨



間にはさんでとめる

⑩



(裏)



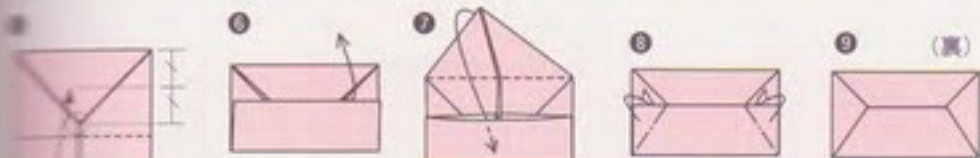
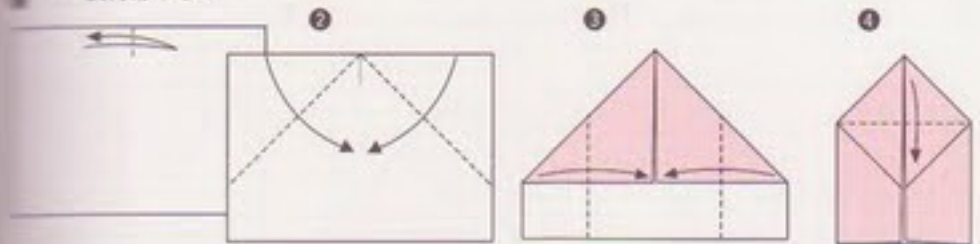
四角包み・巻きどめ

紙の寸法 (210×297mm) あるいは
紙の寸法 (257×364mm) が基準

長方形や正方形で折ることができます。
手順⑦、⑧がポイント。



▶ 長方形から ▶



いったん開く

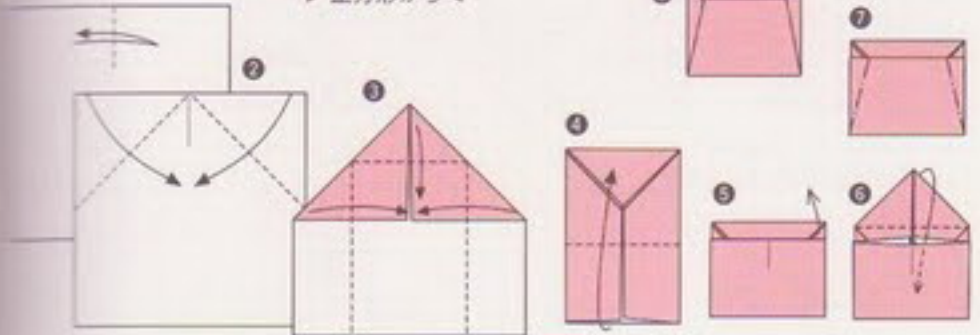
裏に入れる

巻いて折る

⑤を少し開けて
⑥の寸法で折る

⑦の折り幅でいろいろできる

▶ 正方形から ▶



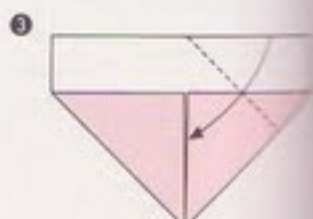
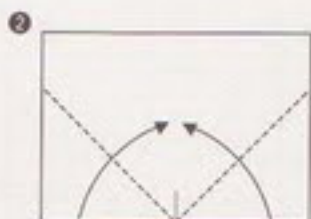
四角包み・斜交い

A4判 (210×297mm) あるいは
B4判 (257×364mm) が基準

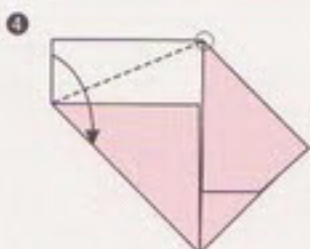
辺の比が $1:\sqrt{2}$ ならではの折り方です。
はさんでとめると、裏面に斜交いの線
が出ます。



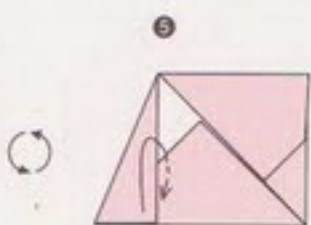
① 図のような折り線をつける



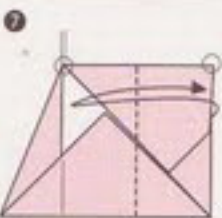
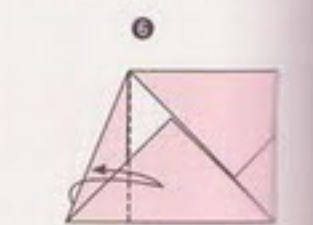
③ 辺に合わせて折る



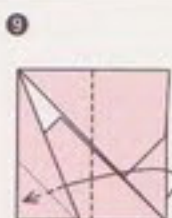
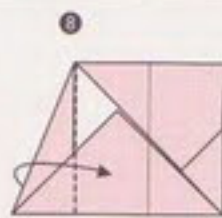
④ ヘリを合わせて折る



⑤ 間に入れる



⑦ 厚みを考慮して、○印より
1mmほど手前に合わせて折る。



⑨ はさんでとめる

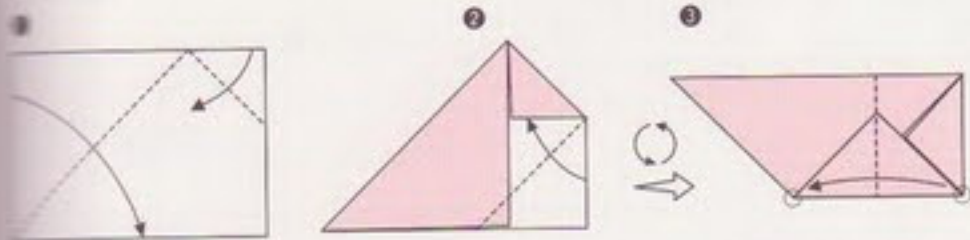


四角包み・斜交い帯／のし

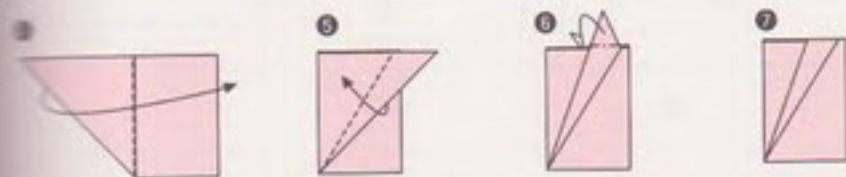
①4折 (210×297mm) あるいは
②4折 (257×364mm) が基準



▶折り帯◀



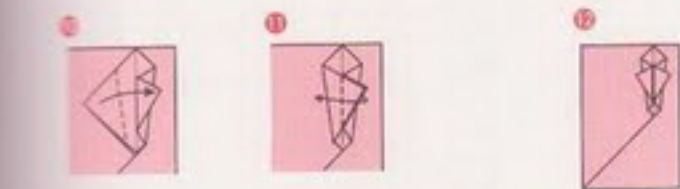
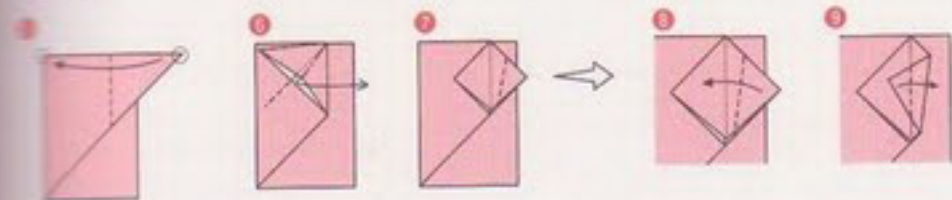
合わせて折る



適当な幅で折る

はさんでとめる

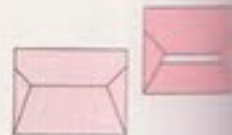
▶のし◀



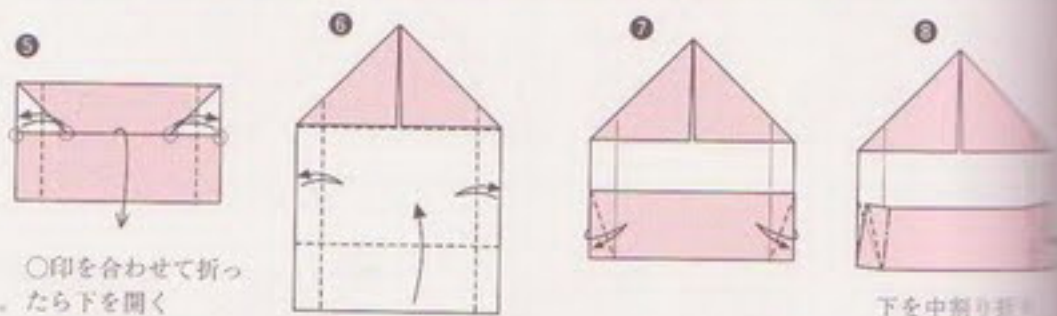
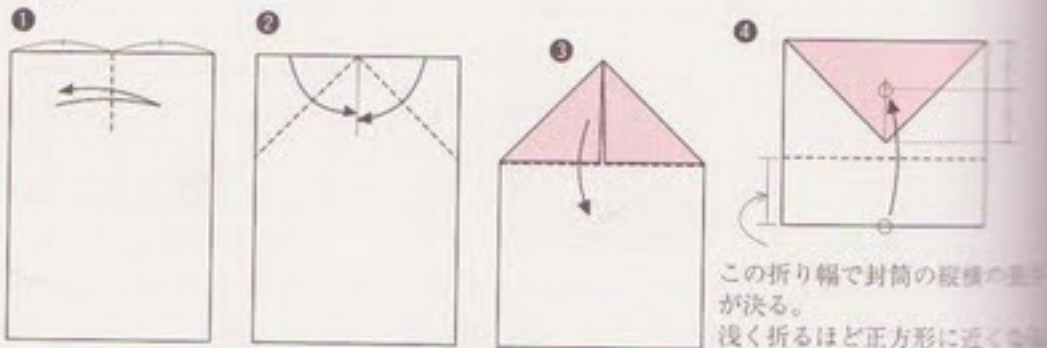
封筒折り 1

A4判 (210×297mm) あるいは
B4判 (257×364mm) が基準

手順①の折り幅で縦横の比率が違っ
てきます。お好みでどうぞ。

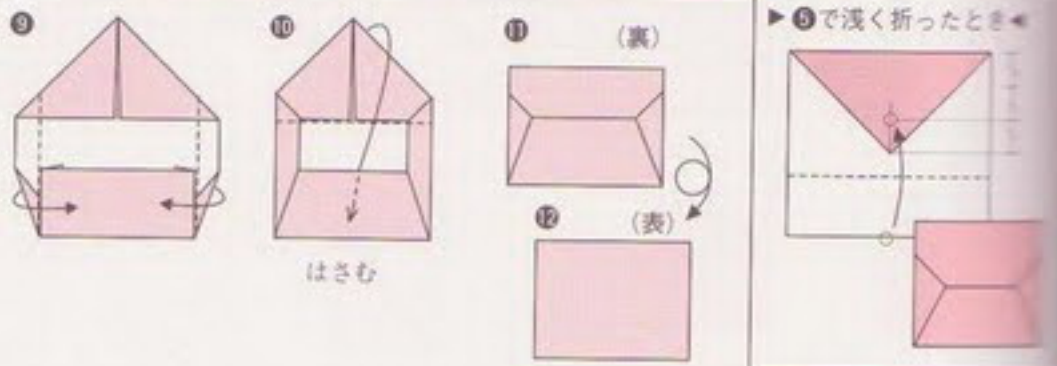


▶ 基本 ◀



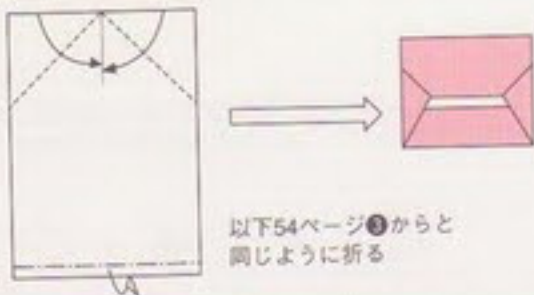
○印を合わせて折っ
たら下を開く

下を中割り折り



※送り表◀

②の①の下を適当な幅で折って
送り表にします。

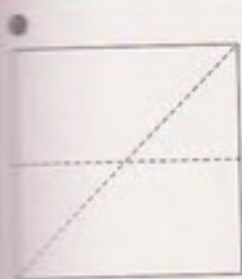


以下54ページ③からと
同じように折る

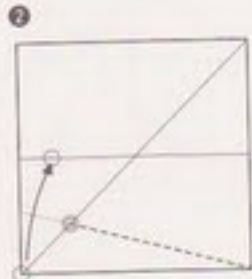
封筒折り 2

カードを包む：15cm×15cm)
封筒にする：(25cm×25cm)

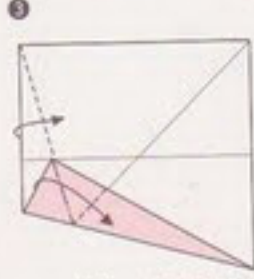
30°の折り線を使うとすっきり
仕上がります。



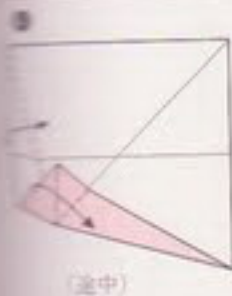
①のような折り線をつける



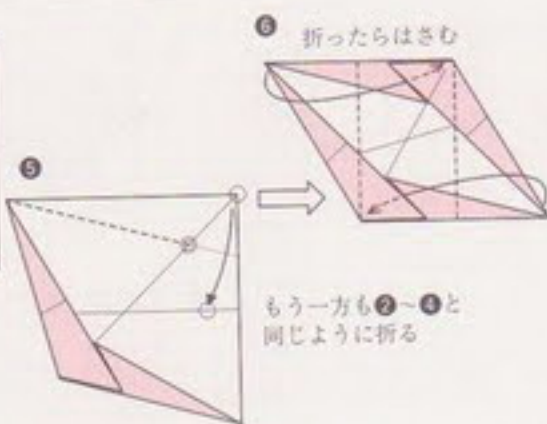
② ○印を合わせて○印の交点まで折る



③ 角をつまんで折る

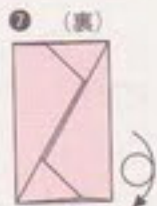


(途中)



⑤ 折ったらはさむ

もう一方も②～④と
同じように折る



⑥ (裏)



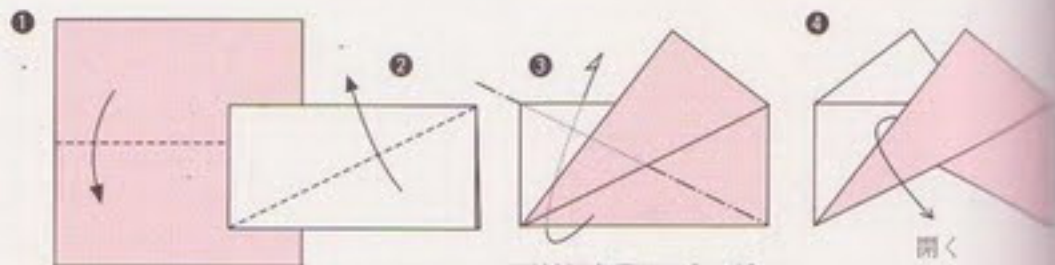
⑦ (表)

便利包み 1

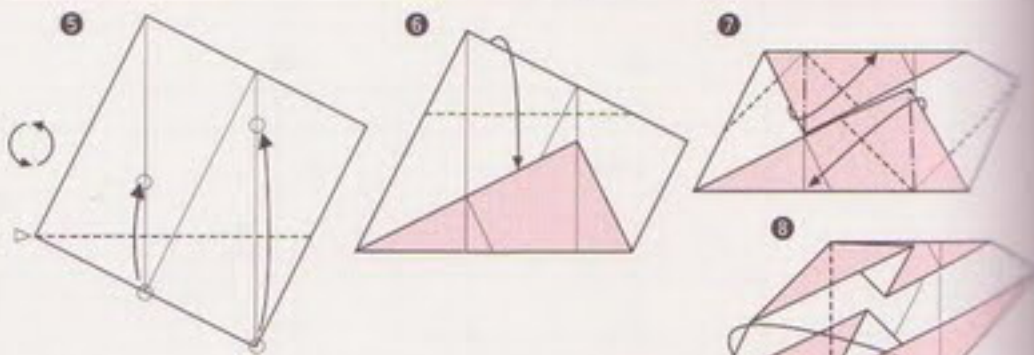
ぼち袋にする：(15cm×15cm)

封筒にする：(25cm×25cm)

小さい紙で折るとぼち袋に、大きい紙で折ると封筒になります。

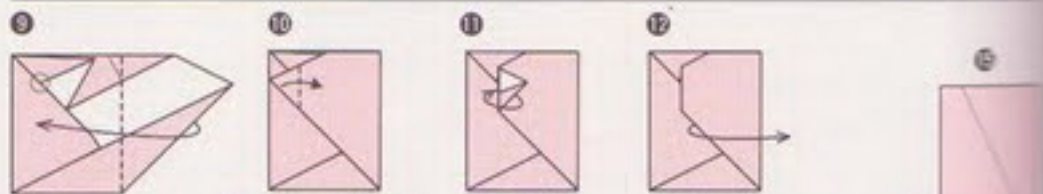


反対側も同じように折る



△印のところで○印を合わせて折る

折ったらはさむ

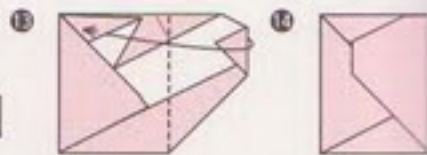


9の○印のところで折るかえす

内側に折りなおす

開く

どちらを表にしてもよい



便利包

ぼち袋にする：

封筒にする：

正方形から



○印を合わせて折る。はさむ

ど

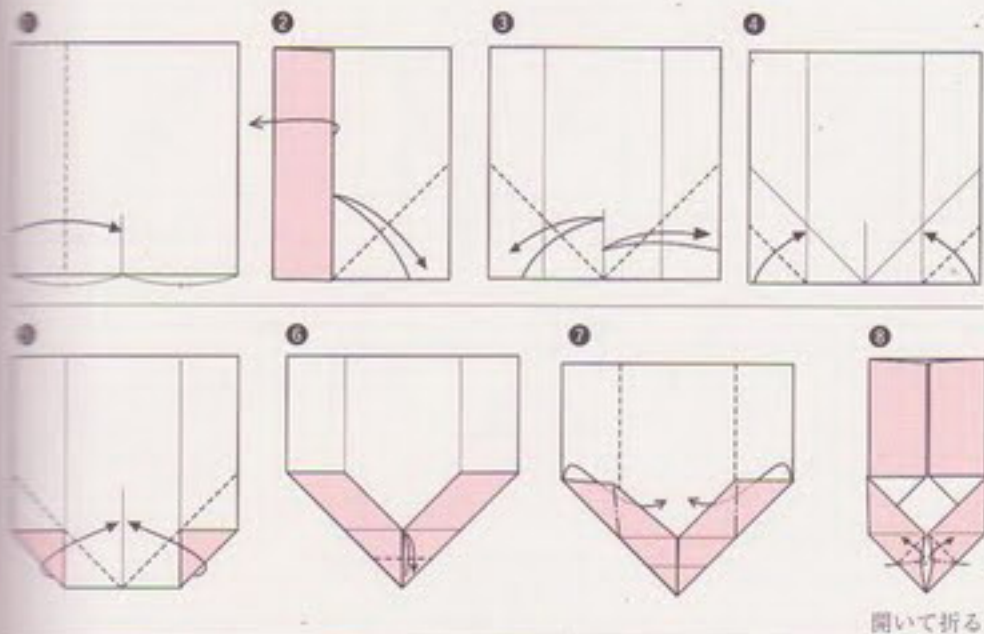
便利包み 2

紙のサイズ： $(15\text{cm} \times 15\text{cm})$
 封筒のサイズ： $(25\text{cm} \times 25\text{cm})$

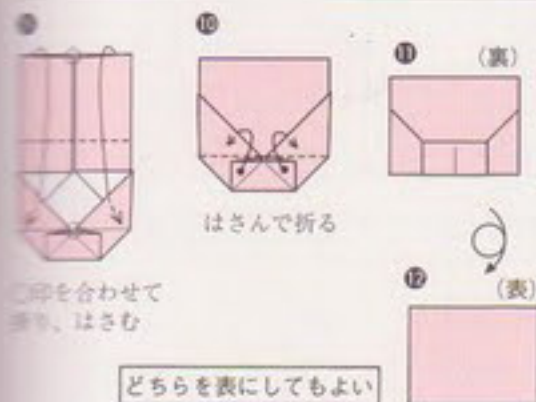
正方形やいろいろな比率の長方形から折ることができます。



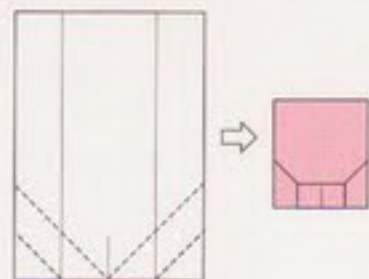
▶正方形から◀



開いて折る



▶長方形から◀



角(かど)おとし

A4判 (210×297mm) あるいは
B5判 (182×257mm) が基準

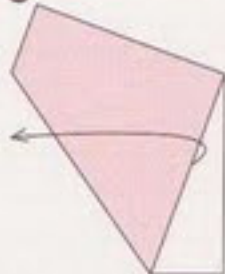
長方形のかどが欠けた形になります。



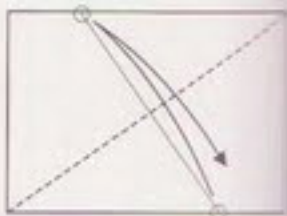
1



2



3

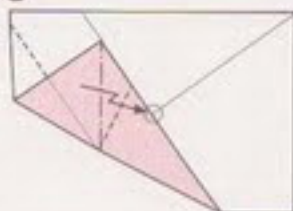


4



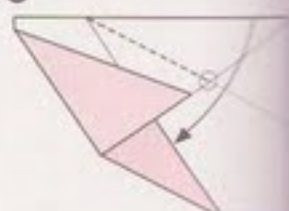
○印まで折る

5

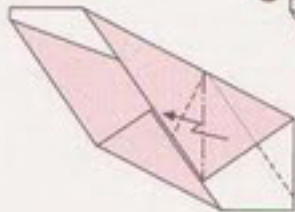


かどをつまんでひだを寄せ
○印に合わせて折る

6



7



8



先を中にしまう

9



○印ななめのへりが中央にくる
ように折ってはさむ

10



四角包み

A4判 (210×297mm) あるいは
B5判 (182×257mm) が基準

1



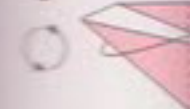
中心だけ折る

2



いったん

3



※横置き変わり

四角包み・ななめはね

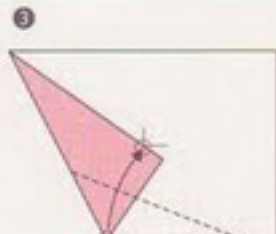
基本型 (210×297mm) , B5判 (182×257mm) が基準
 大きくしたいときは2つ切りや4つ切りにする



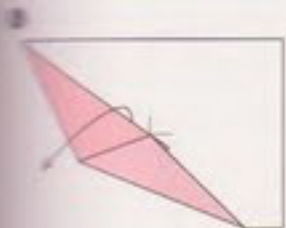
① 中心だけ折り線をつける



② ヘリを中心に合わせて折る



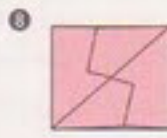
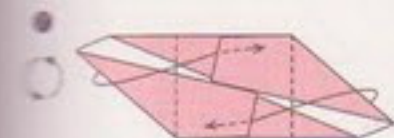
③ 中心に合わせて折る



④ いったん開く



⑤ 中割り折り



▶ 模様変わり ◀



以下①からと
 同じように折る



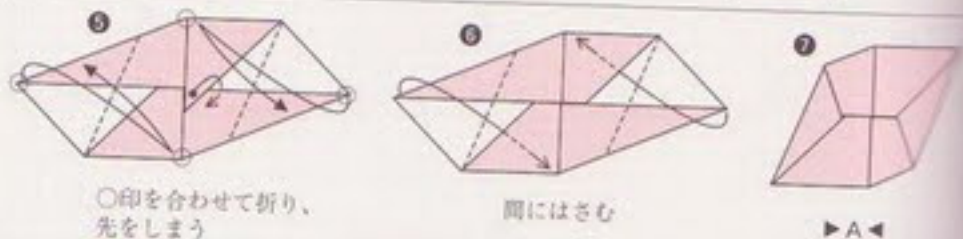
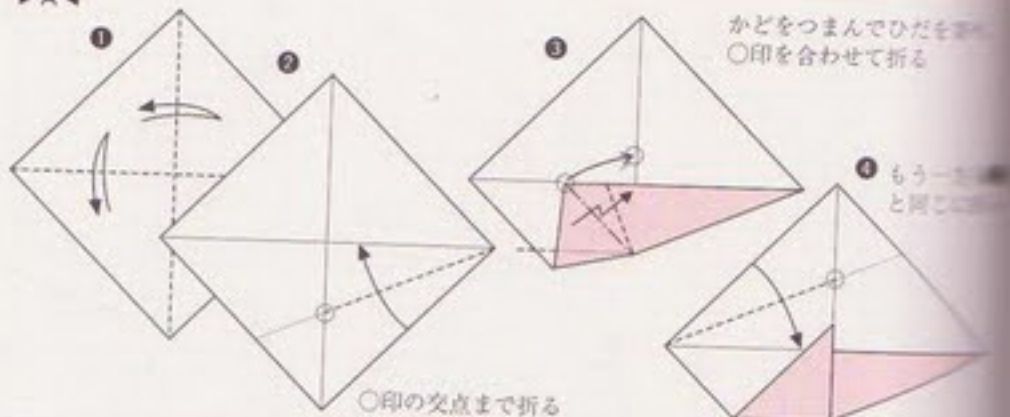
つまみ折りたとう A, B, C, D

15cm×15cmの正方形が基準

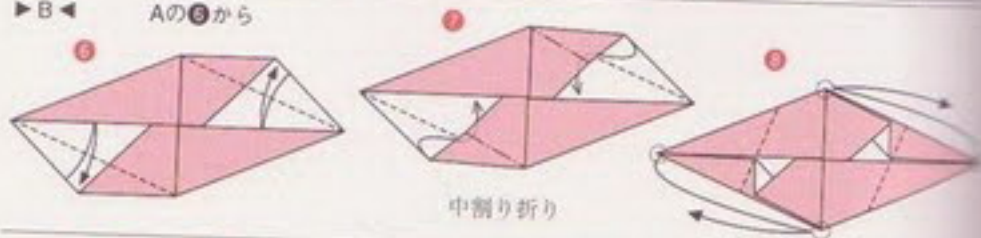
ちょっとした違いで4つのバリエーションができます。

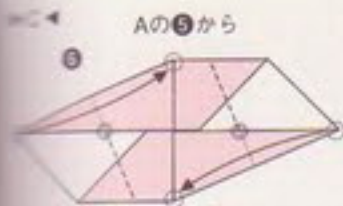


▶ A ◀

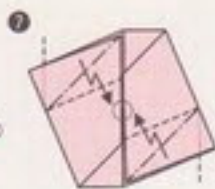


▶ B ◀ Aの③から

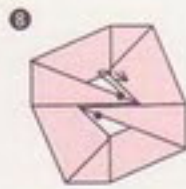




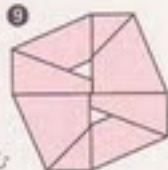
5 Aの⑤から
○印を合わせて○印の交点まで折る



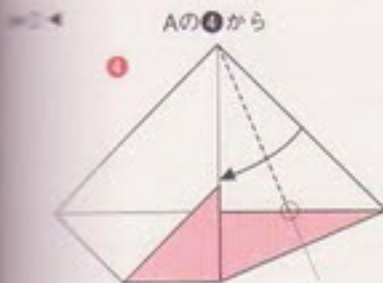
7 かどをつまんでひだを寄せ、○印の中央に合わせて折る



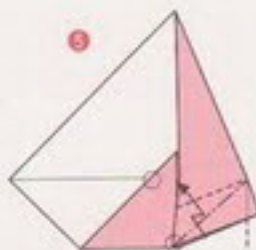
8 先をひだにはさむ



▶C◀



1 Aの①から
○印の交点まで折る



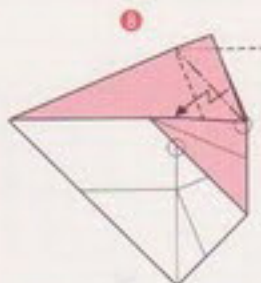
3 かどをつまんでひだを寄せ、○印を合わせて折る



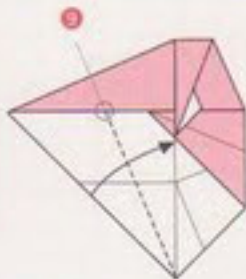
5 下をはずして開く



7 ○印の交点まで折る



9 かどをつまんでひだを寄せ、○印を合わせて折る



13 折り線どおりに内側に折る



15 折って先をはさむ



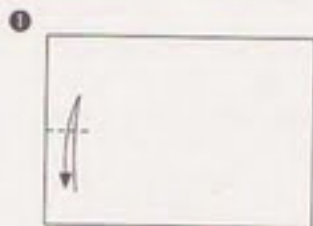
17 ▶D-1◀ 先を内側にいれた場合



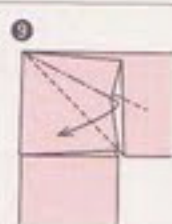
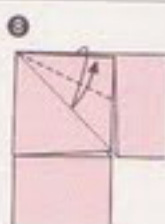
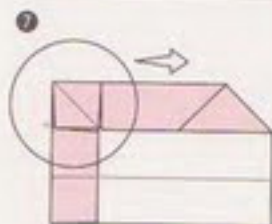
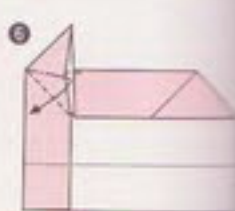
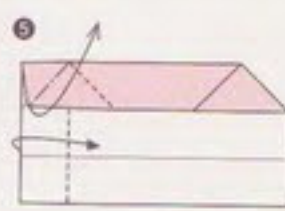
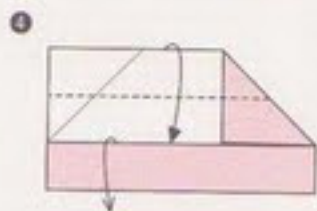
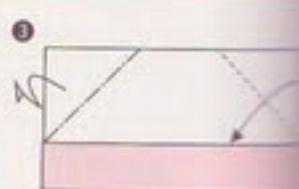
19 ▶D-2◀ 先を外側に出した場合

かど鶴の包み

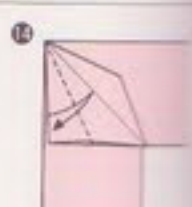
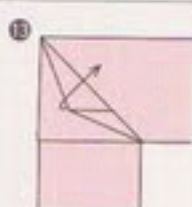
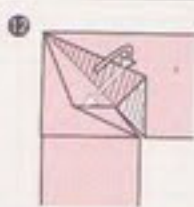
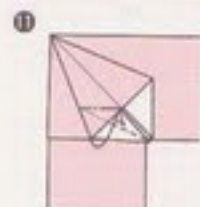
A4判 (210×297mm) あるいは
B5判 (182×257mm) が基準



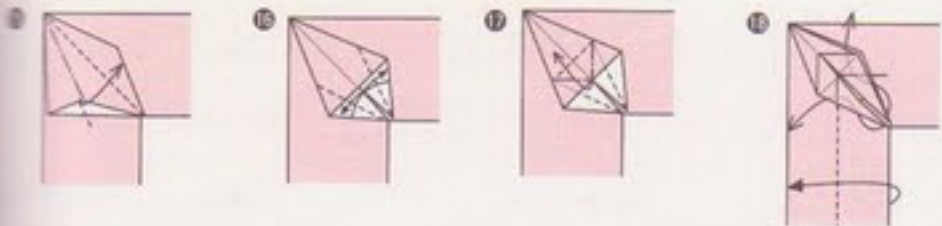
端だけ折り線をつける



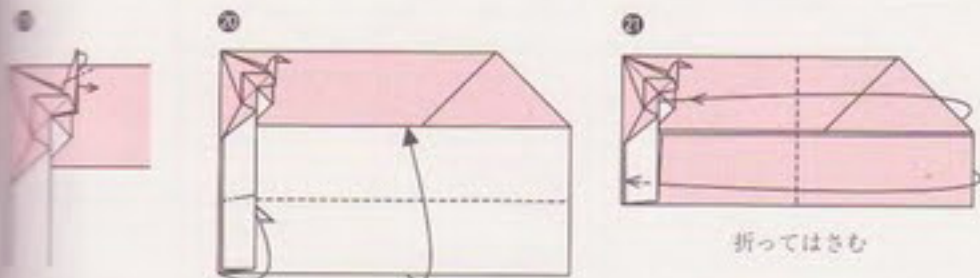
ふくろを開いてつぶす



斜線の部分を中割り折り
して、下にしまう



中割り折り

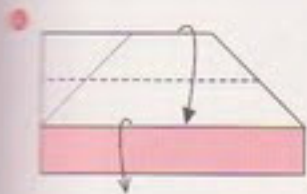
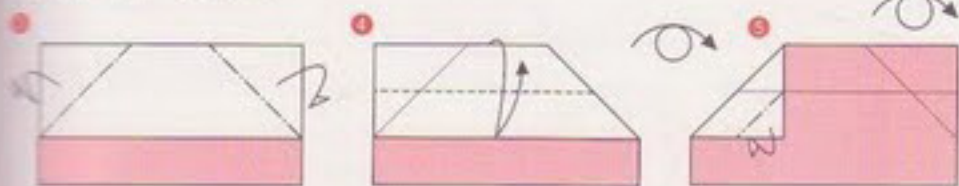


折ってはさむ

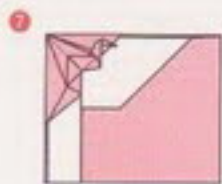
左は中割り折り



変更わり 62ページ③から



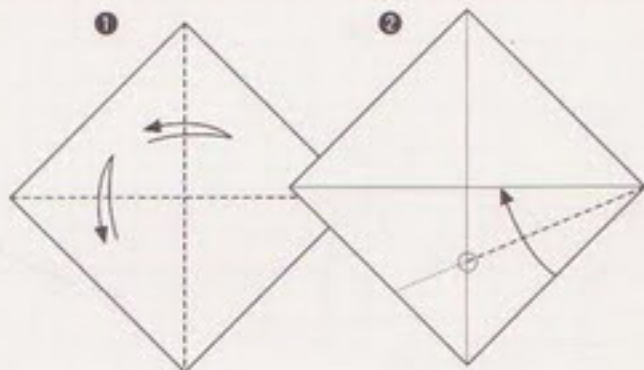
62ページ③からと
同じように折る



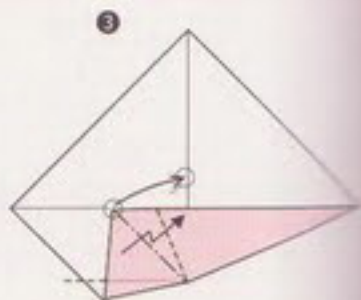
つまみ折りたとう E-たすき

15cm×15cmの正方形が基準

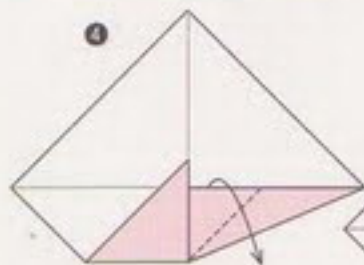
60ページのたとうと兄弟です。



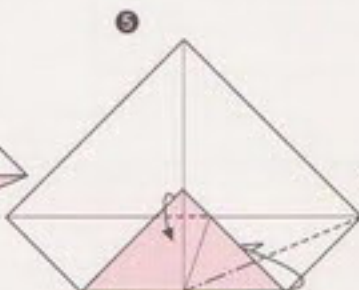
○印の交点まで折る



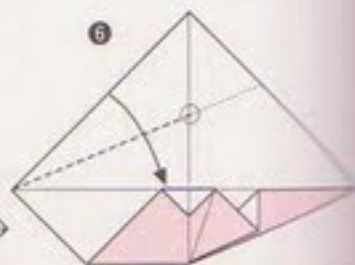
かどをつまんでひだを寄せ、
○印を合わせて折る



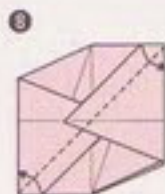
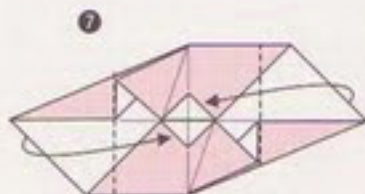
開く



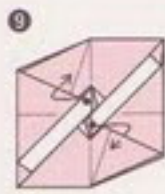
右は中割り折り



以下③からと
同じように折る



辺を合わせて
折る



先をポケット
にしまう



鏡折り

15cm×15cmの

正



中央だけ折り
線をつける

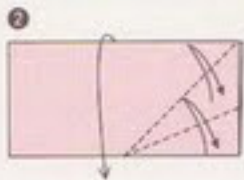
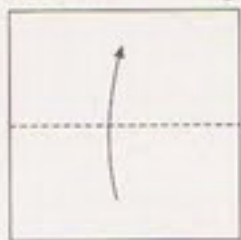
鏡折り



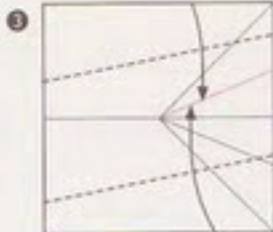
「正」と「鏡」



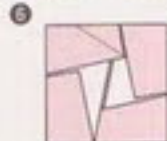
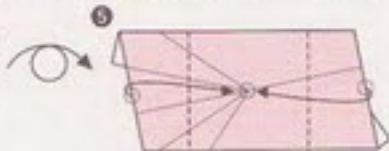
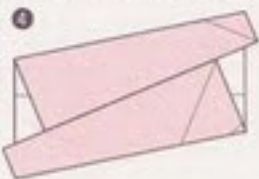
▶B◀ 正



折り線をついたら開く



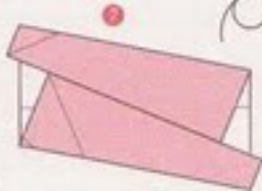
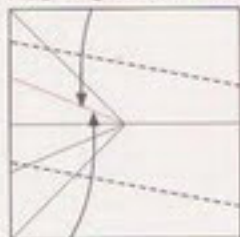
色を付けた線に合わせて折る



みんな開く

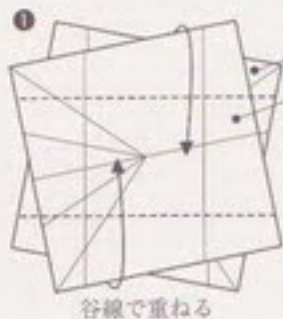
鏡折り

「正」の③から。位置を変える



みんな開く

「正」と「鏡」を重ねる



外：正
内：鏡折り

谷線で重ねる



互い違いにはさむ



▶B◀

鏡折り包

A4判 (210×297mm)
小さくしたいときは2

▶A◀ 正



鏡折り

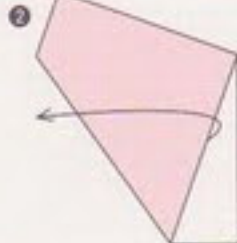
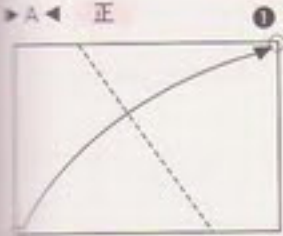


鏡折り包み-長方形A,B

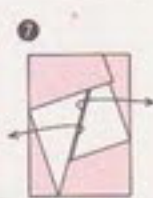
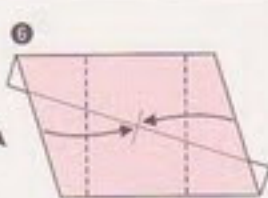
A4判 (210×297mm) , B5判 (182×257mm) が基準
 小さくしたいときは2つ切りや4つ切りにする



▶A◀ 正

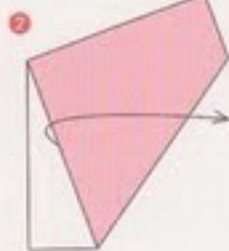
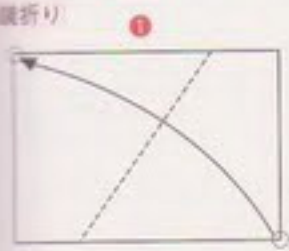


中央部だけ折り線をつける

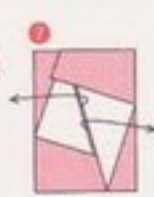
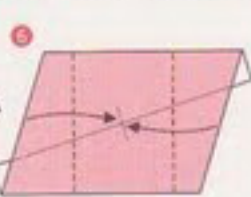
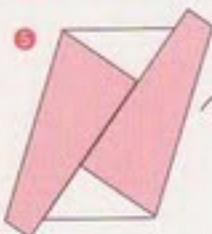


みんな開く

鏡折り

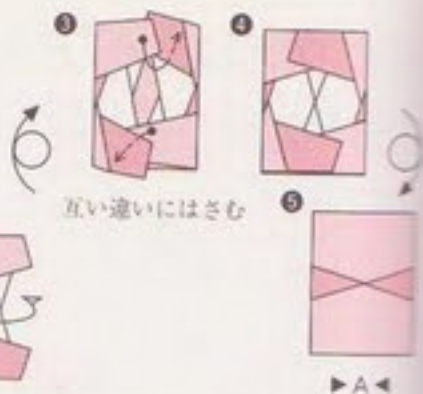
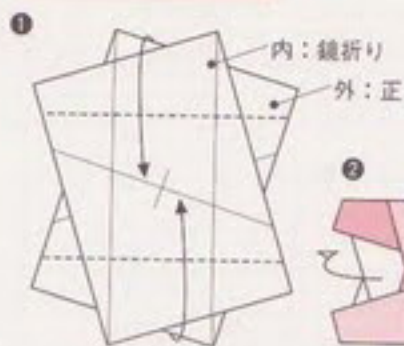


中央部だけ折り線をつける

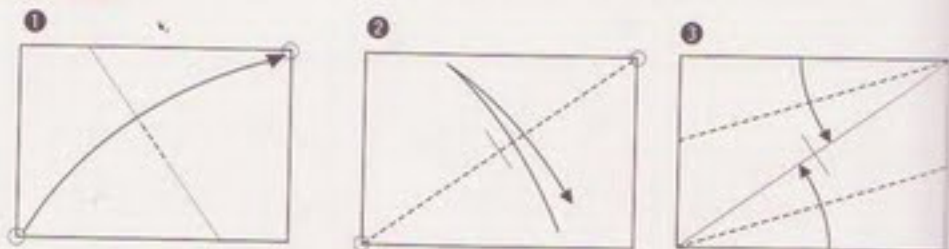


みんな開く

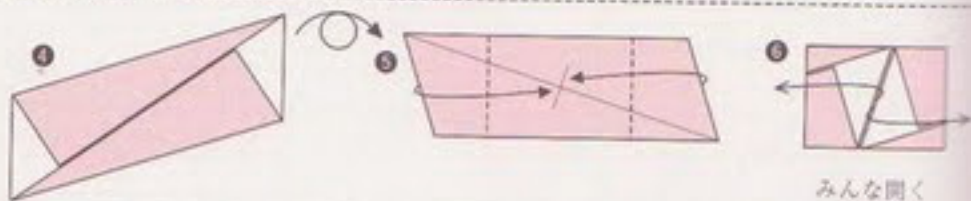
「正」と「鏡」を重ねる



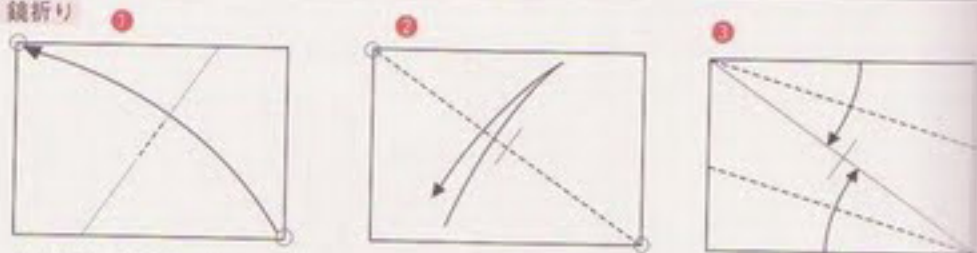
▶ B ◀ 正



中央部分だけ折り線をつける



鏡折り

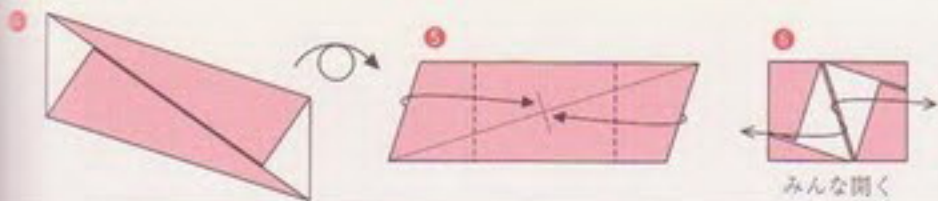


中央部分だけ折り線をつける

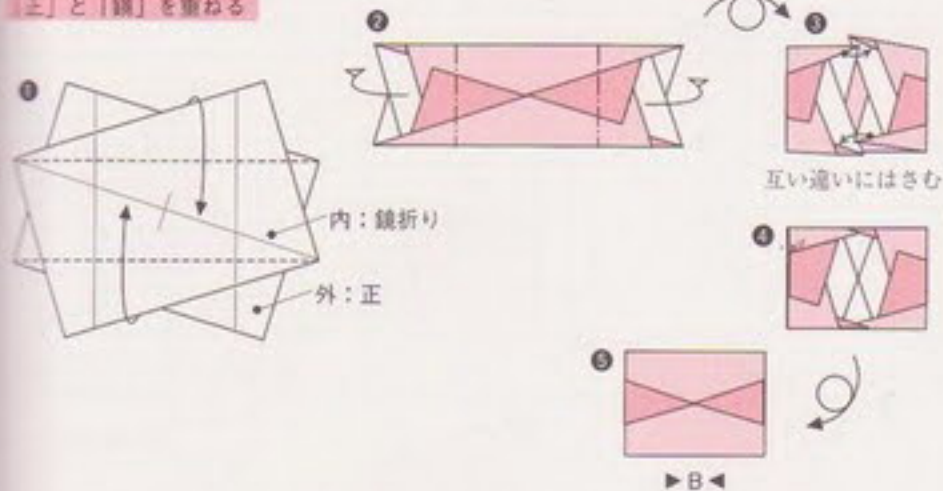
重ねた

15cm×15cm

内



『正』と『鏡』を重ねる

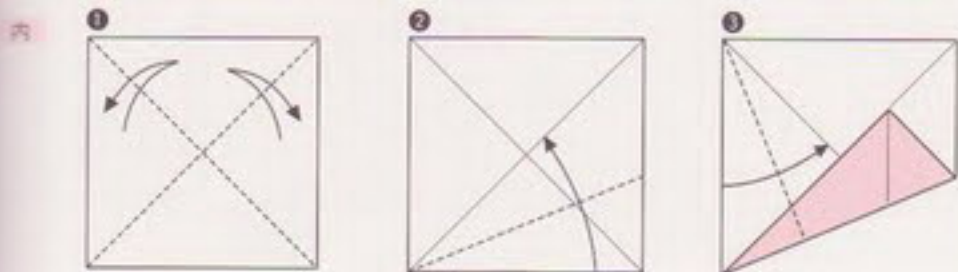


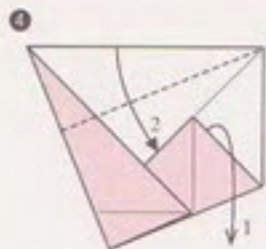
重ねたとう四角・A, B



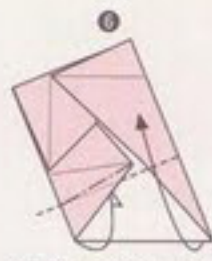
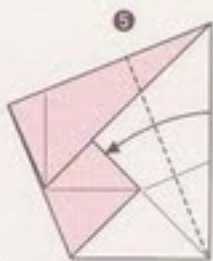
内と外と2つのたとうを重ね合わせてひとつにします。もよう変わりもできます。またそれぞれ単独でも使えます。

15cm×15cmの正方形が基準





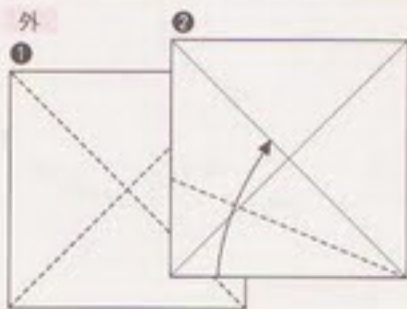
番号順に下を開いてから折る



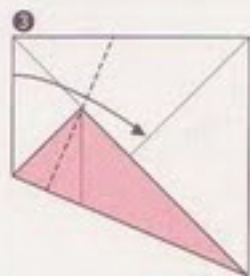
端を中に折り入れる



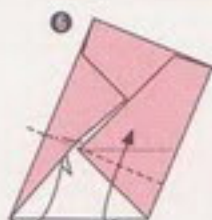
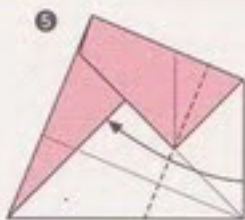
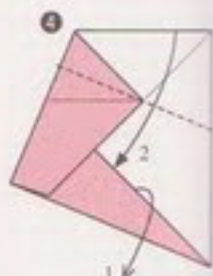
内のたとう



外



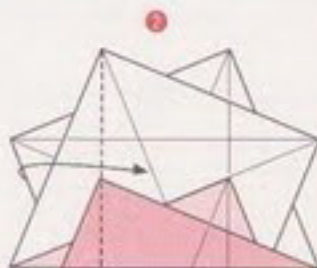
番号順に下を開いてから折る



外のたとう



「内」と「外」を重ねる



下は中割り折りしはさみこむ



内のたとう

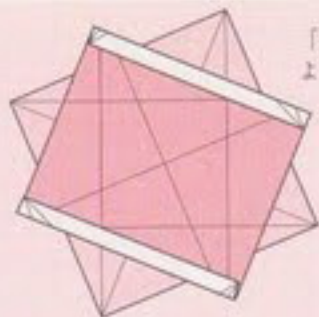


②の外側の端を
図のように折り

内の方とう



下は中割り折りして
はさみこむ

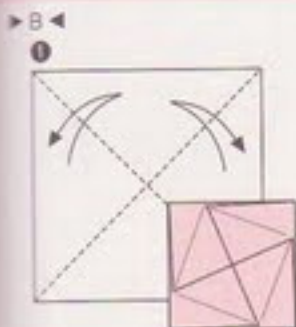


「外」の端を図の
ように折ります

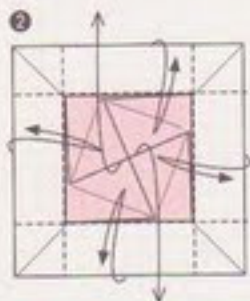


裏側から折る

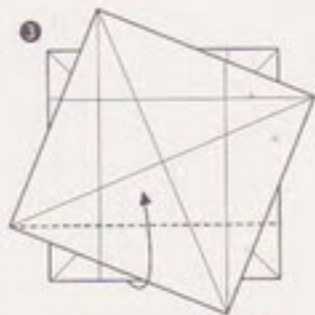
内の方とう



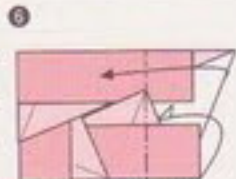
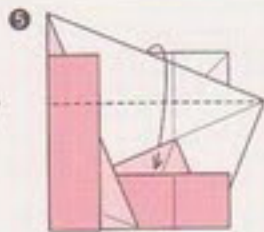
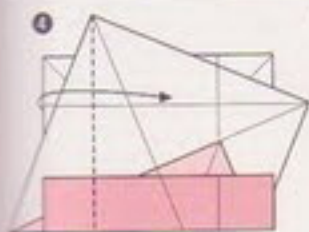
内の方とうを重ねる



折り線をつけたら中を開く



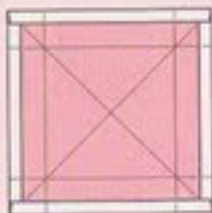
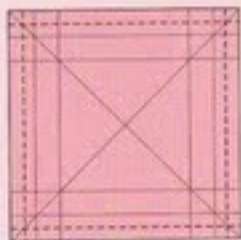
2枚いっしょに折る



下は中割り折りして
はさみこむ



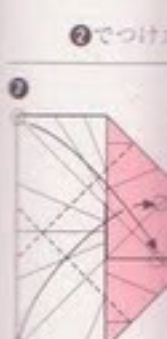
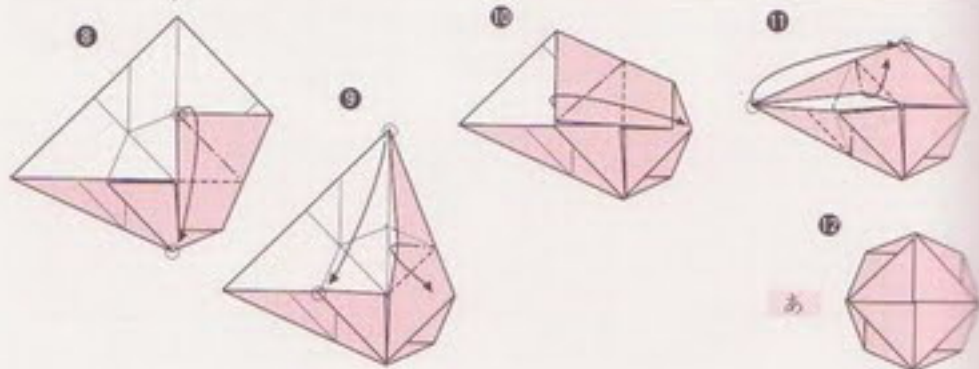
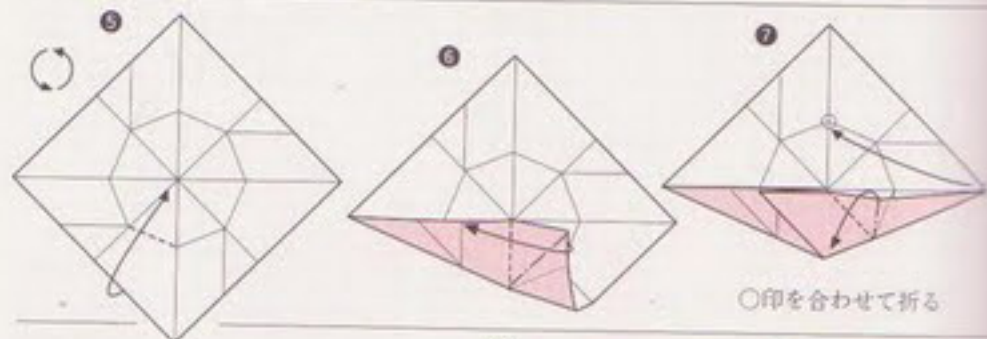
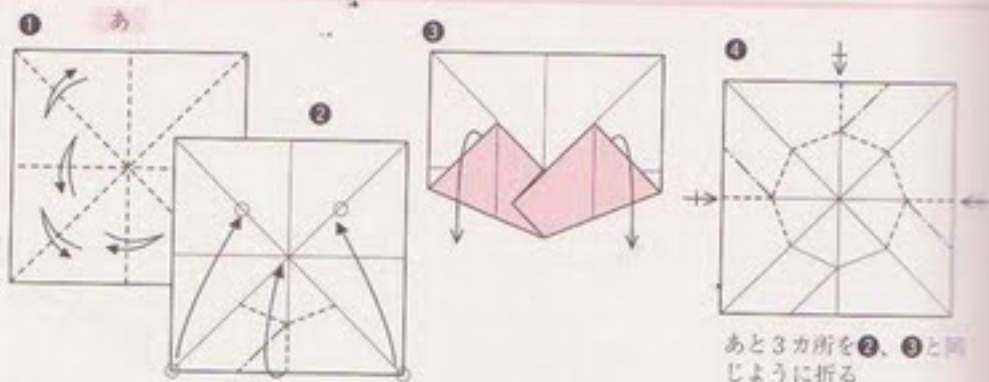
⑩の外側の端を
図のように折ります

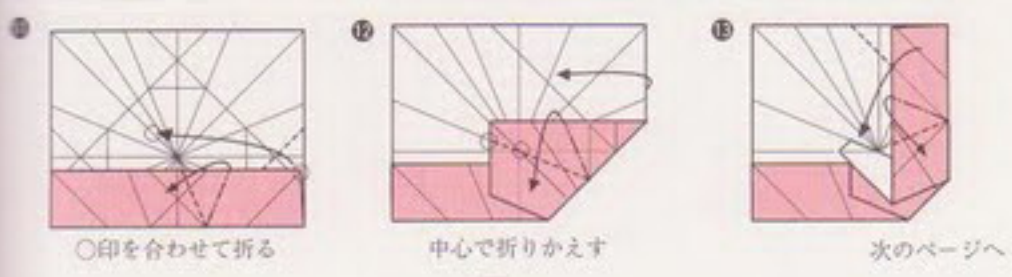
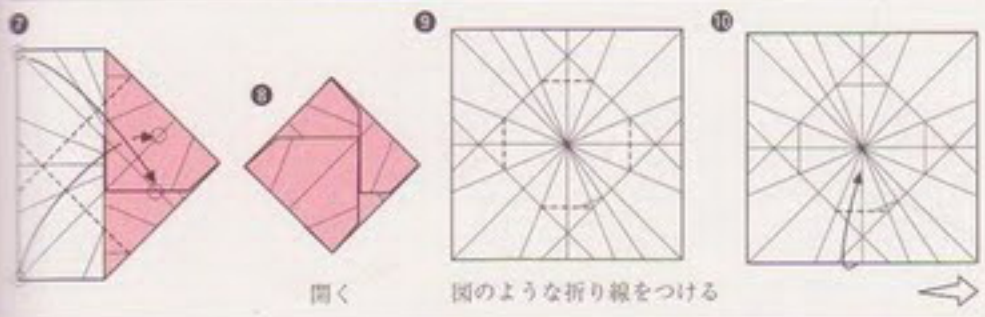
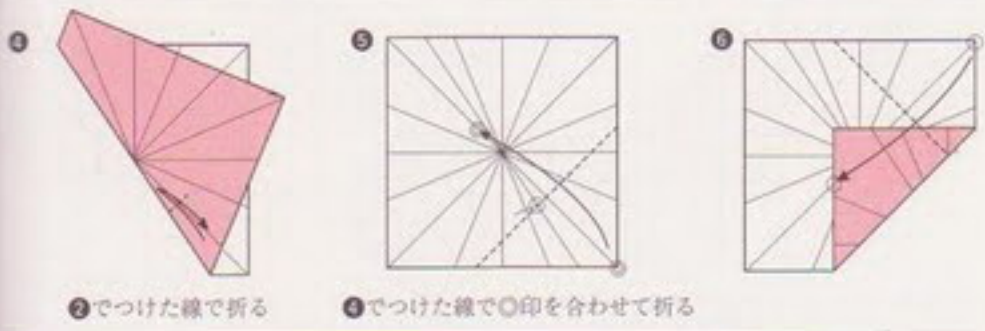
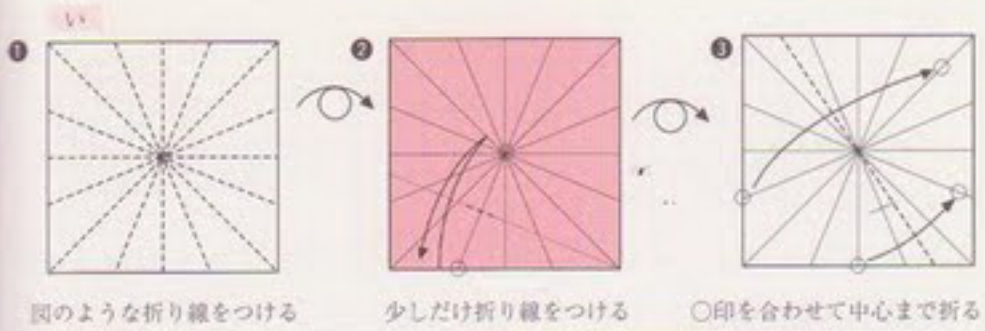


重ねたとう八角・A,B,C,D,E,F,G

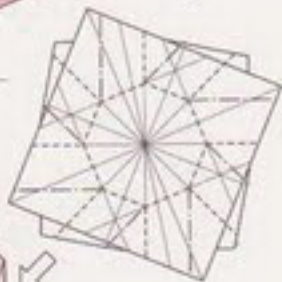
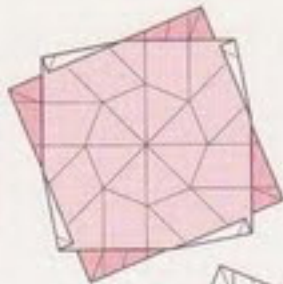
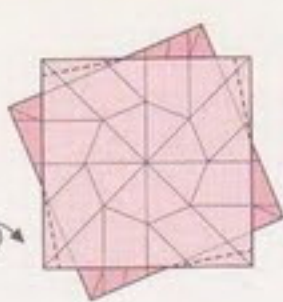
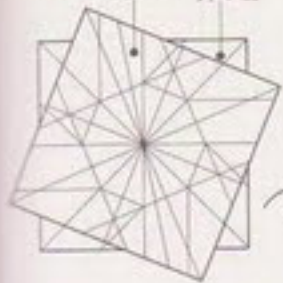
15cm×15cmの正方形が基準

たくさんのバリエーションができます。





▶D◀ 内:い 外:あ



▶E◀ 内:い 外:あ

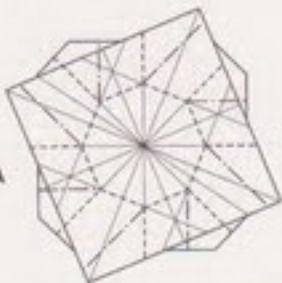
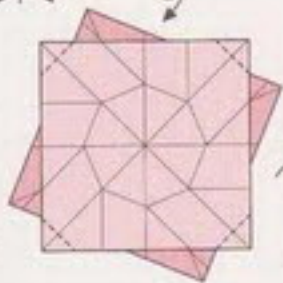


重ねたら折り線
どおりにまとめる

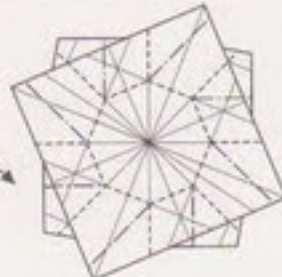
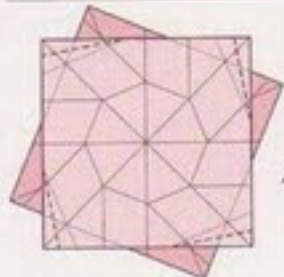


折り線どおり
にまとめる

▶F◀



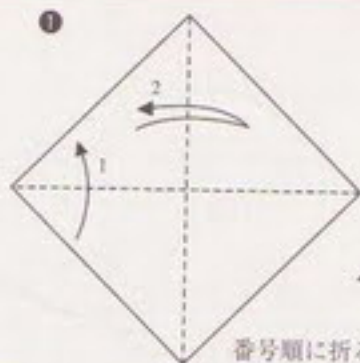
▶G◀



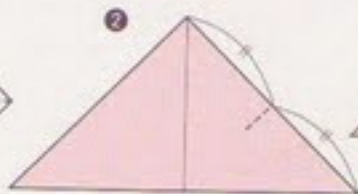
重ねたとう六角A,B

15cm×15cmの正方形が基準

これも同じものを2つ折って重ね合わせます。



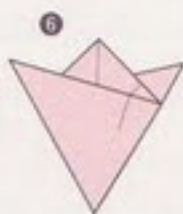
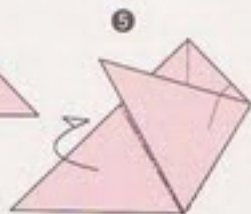
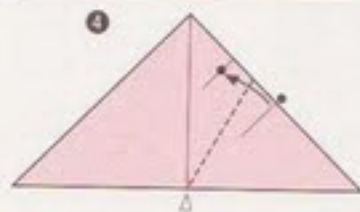
番号順に折る



上下いっしょに折り線をつける



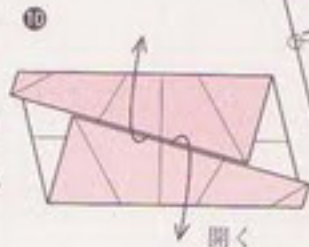
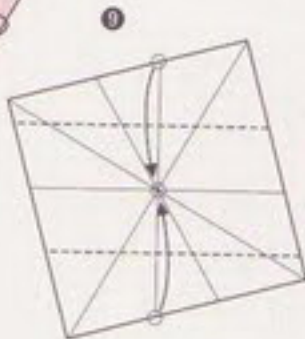
上だけ折り線をつける



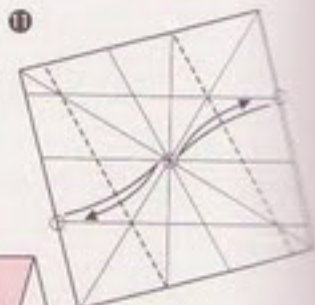
みんな開く



開く



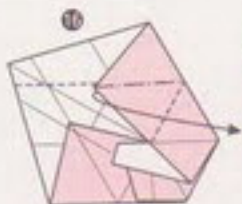
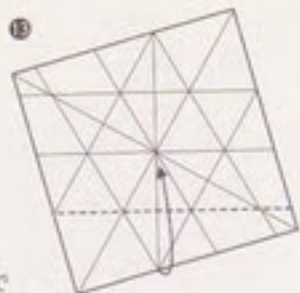
開く



折り線をつける



○印を結ぶ線で
●印を合わせて折る



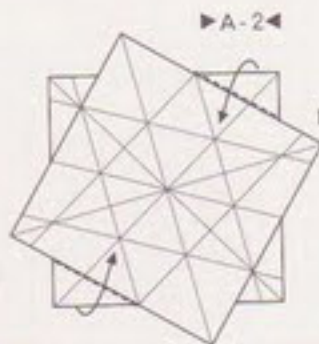
折り線にしたがって
まとめる

みんな開く

2つを開いて重ねる



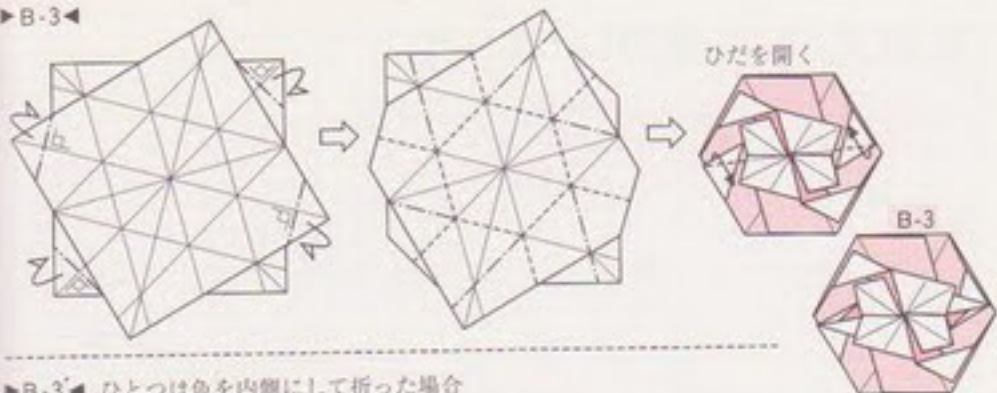
重ねたら折り線
どおりにまとめる



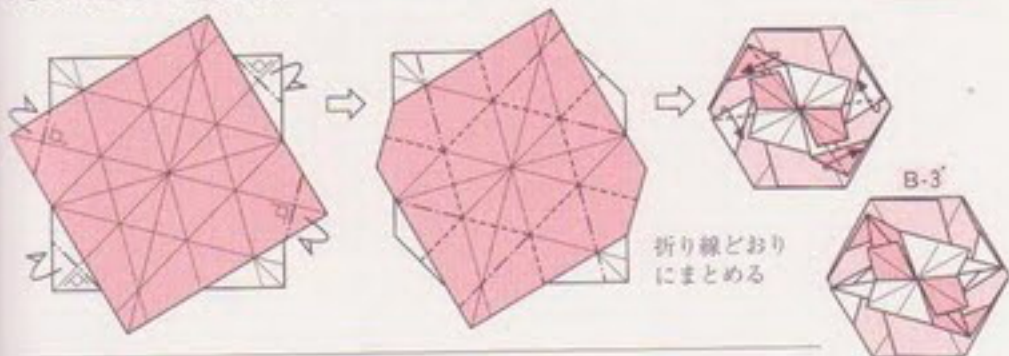
重ねたら折り線
どおりにまとめる



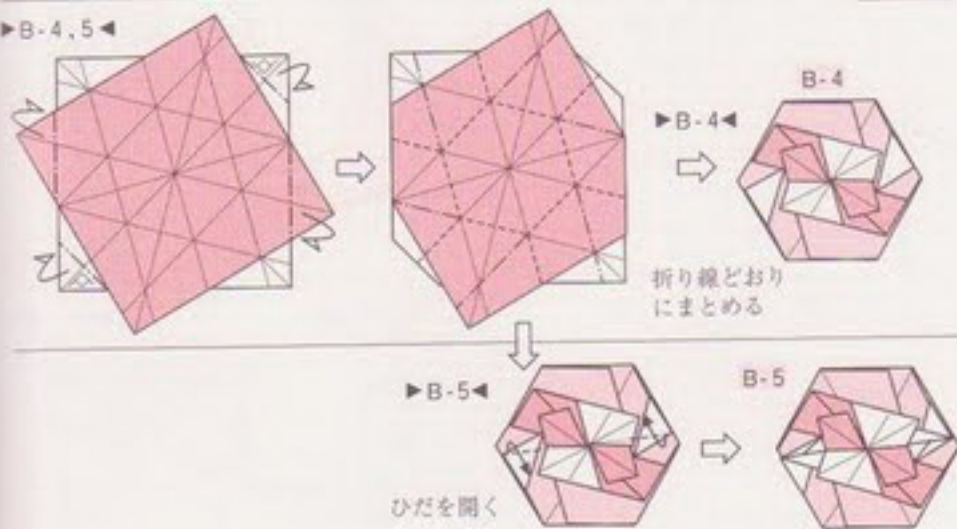
▶B-3◀



▶B-3'◀ ひとつは色を内側にして折った場合



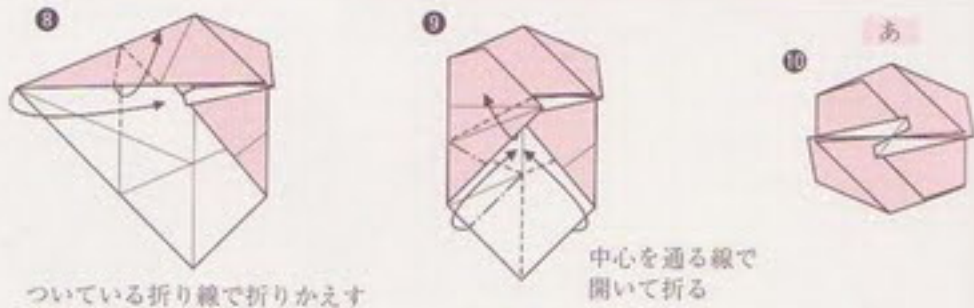
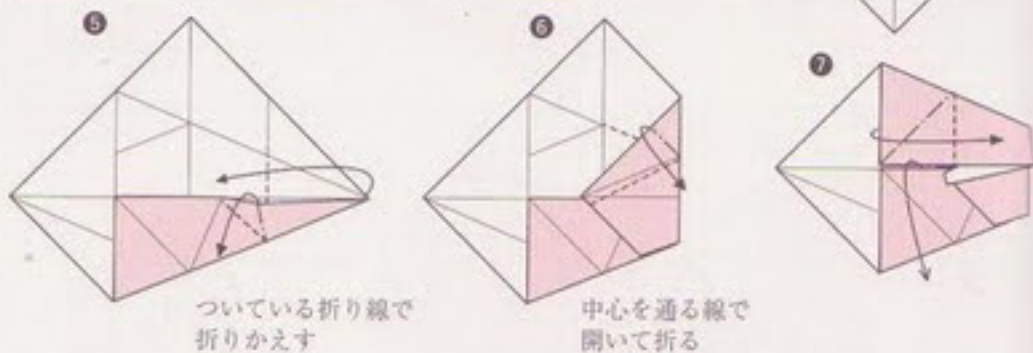
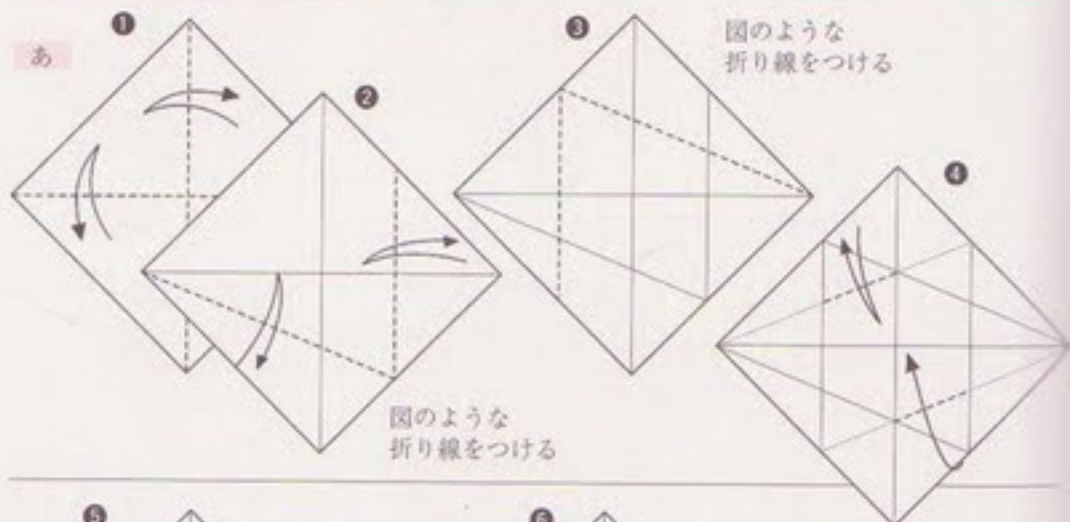
▶B-4,5◀



重ねたとう亀甲・A, B

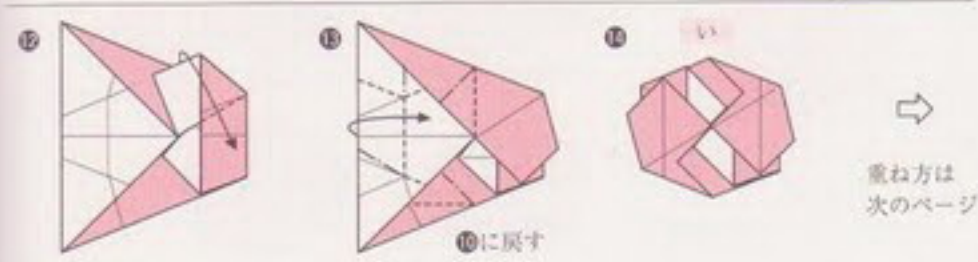
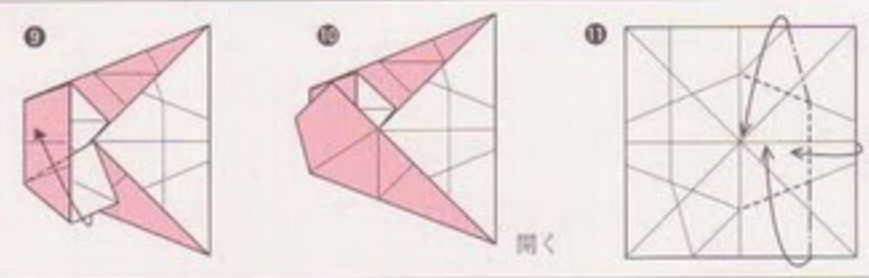
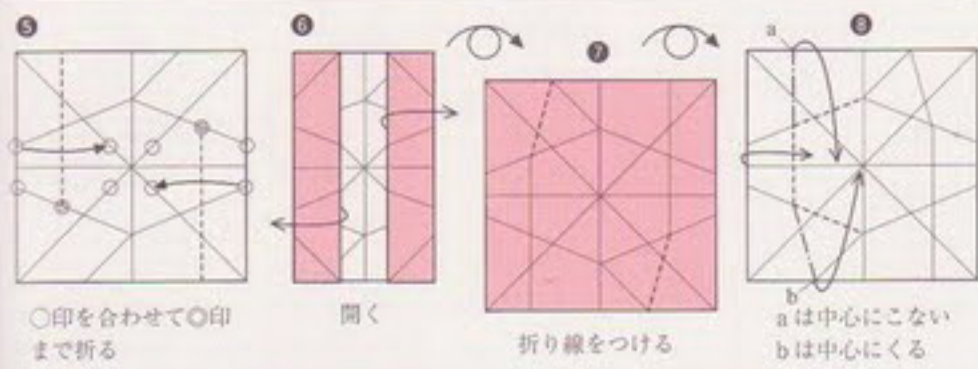
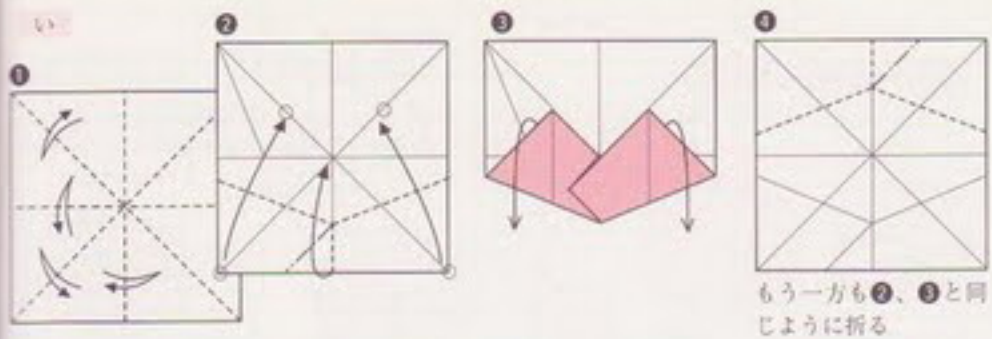
15cm×15cmの正方形が基準

2種類の別々の折りを重ねて
たとうにします。

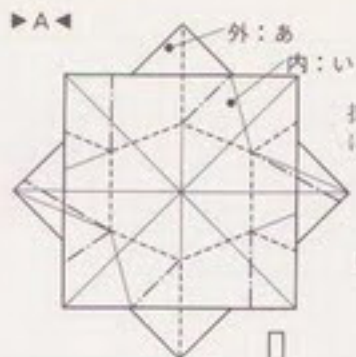
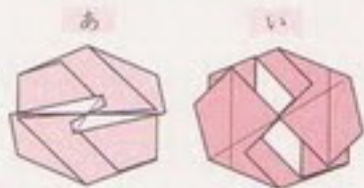


○印を合わせ
まで折る



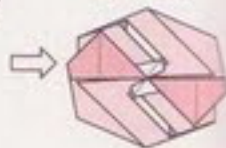


「あ」「い」を開いて重ねる



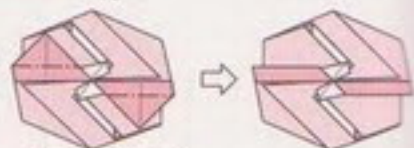
折り線どおりにまとめる

▶A-1◀



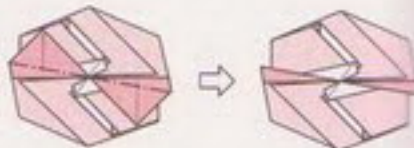
Aのバリエーション

▶A-2◀

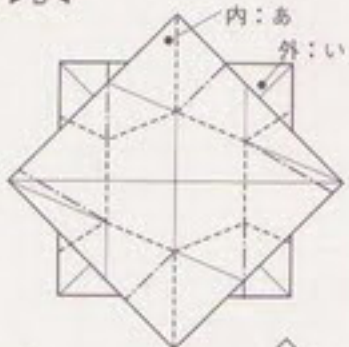


内側に折りこむ

▶A-3◀



▶B◀

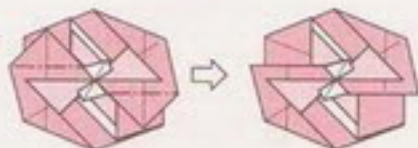


折り線どおりにまとめる

▶B-1◀

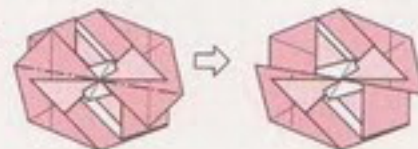


▶B-2◀



内側に折りこむ

▶B-3◀



Bのバリエーション

結び帯を

A3判 (297×420)

B4判 (257×365)

無地

①



包むものを
のせて、貼る

飾り帯

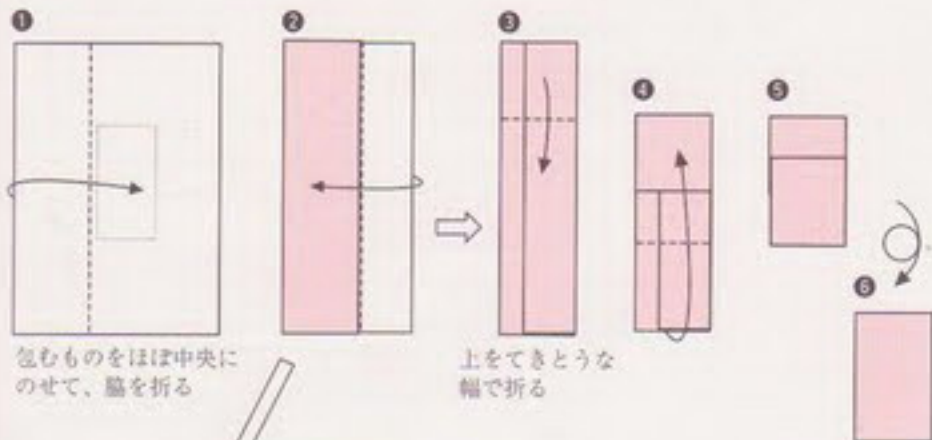
②



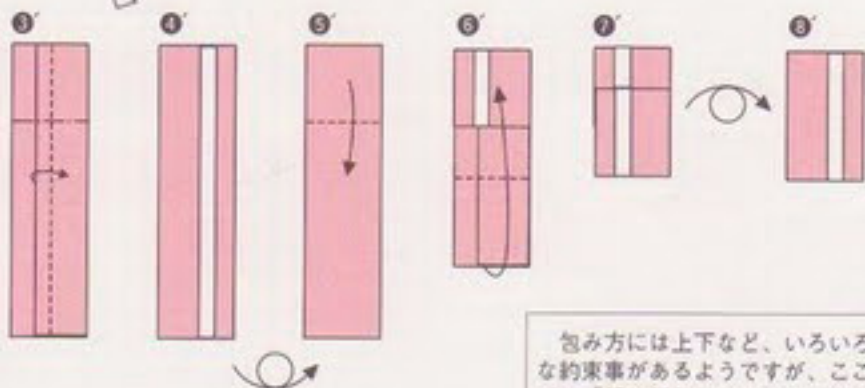
結び帯をつける包み

A3判 (297×420mm) あるいは 85ページから始まるいろいろな結びの本体にちょうどいい
B4判 (257×364mm) が基準 包み方です。

無地



飾り帯



包み方には上下など、いろいろな約束事があるようですが、ここでは「折り紙」として、こだわらずに包みました。

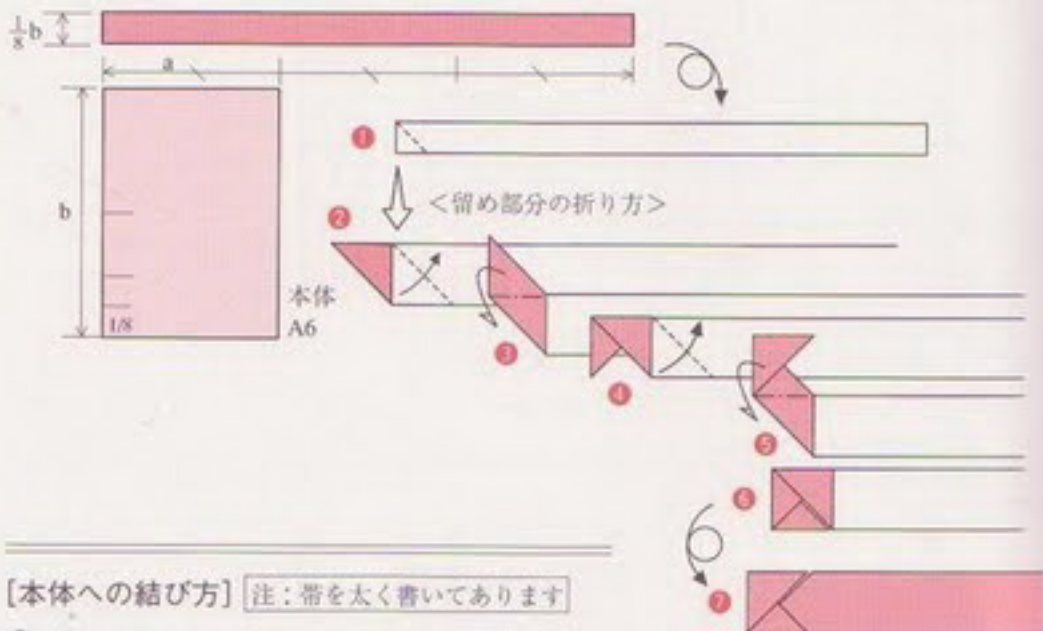
きちんとしたい方は、その方面の書籍を参考にしてください。

四角結び・違い鍵どめ

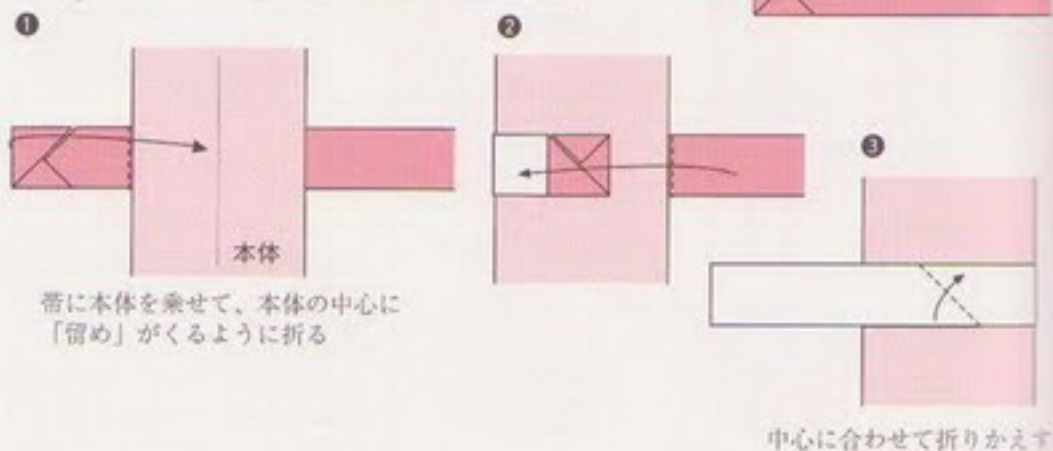
カードに結ぶリボンや、包みの水引き代わりに、
こんな紙もときにはおしゃれです。



紙帯の寸法目安 長さ aの3倍くらい
幅 bの8分の1くらい
太い紙帯ほど長く必要。

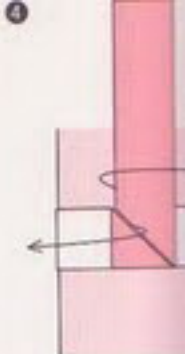


[本体への結び方] 注：帯を太く書いてあります



帯に本体を乗せて、本体の中心に
「留め」がくるように折る

中心に合わせて折りかえす

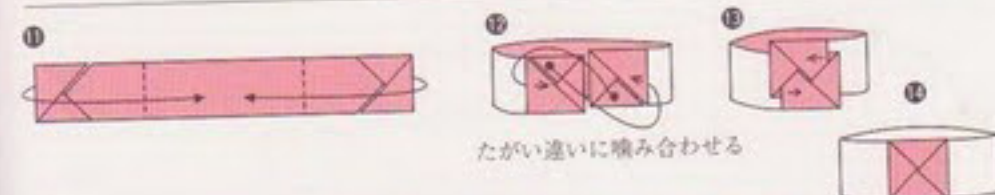
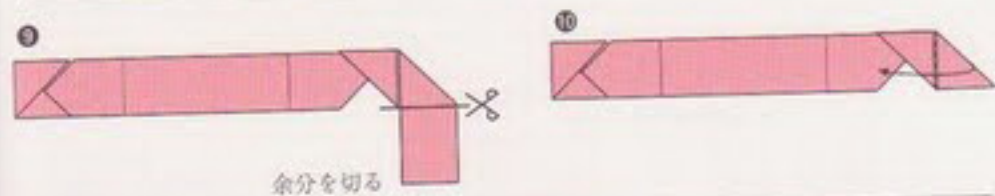
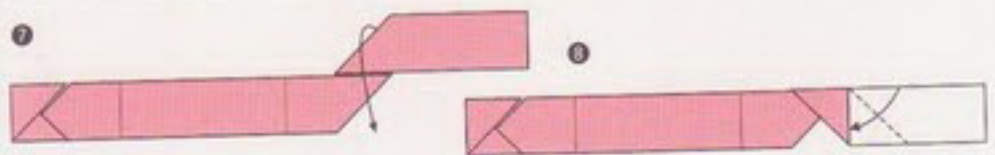
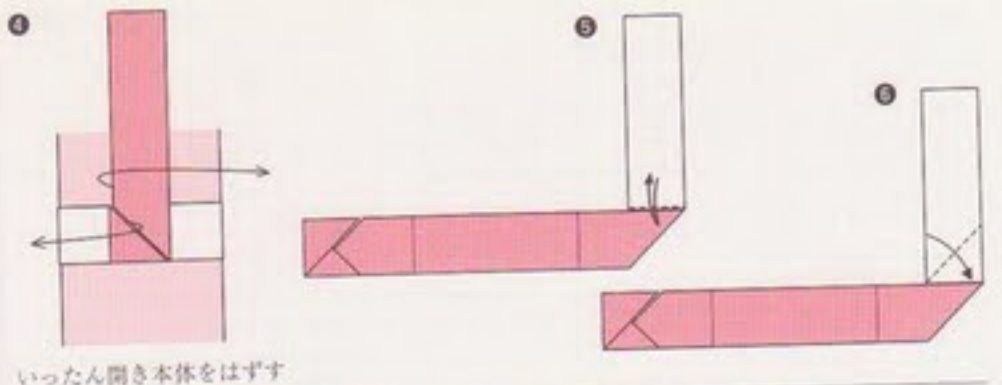


いったん開き本



⑫、⑬で組み
⑭のように、



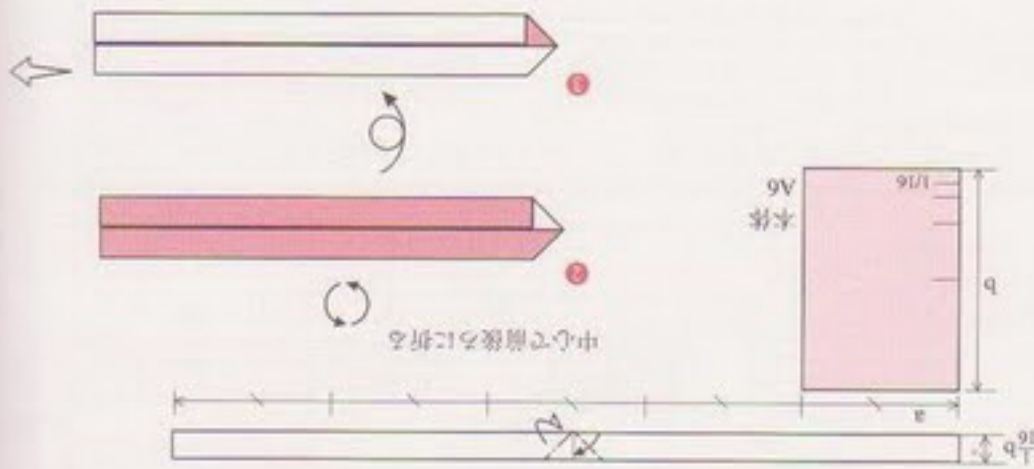


⑫、⑬で積み合わせにくいときは、先を⑭のように切り取るとよい。
 ⑭のように、あらかじめ先を少なめに折ってもよい



本体との組み
 合わせは
 次のページ



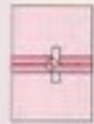


注：図解は帯を大きく書いてあります

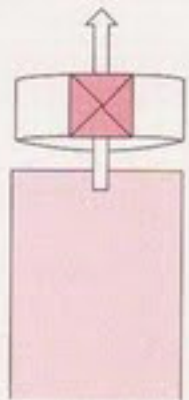
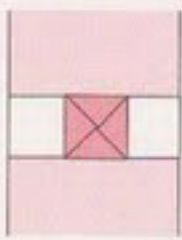
紙帯の寸法目安
 長さ a の5倍くらい
 幅 b の16分の1くらい
 太い紙帯ほど長く必要。

四角結び・立ち結び

「四角結び」よりさらに細い紙帯から折ります。



再び本体を差しこむ



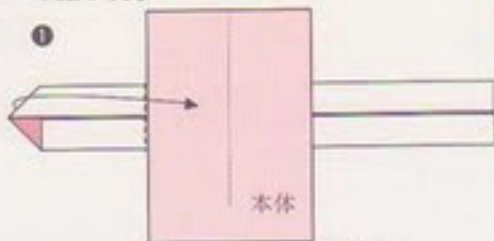
【本体への結び

帯に本

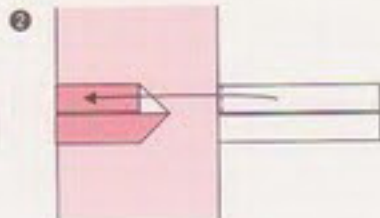
中心に合わせて

間に

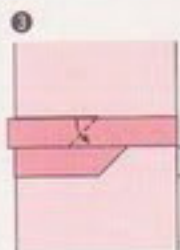
[本体への結び方]



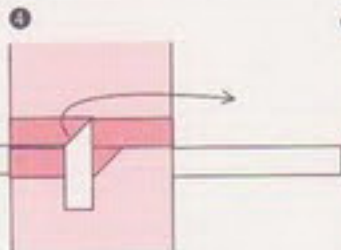
帯に本体を乗せて、気に入った位置に
(この場合中心)「留め」がくるように折る



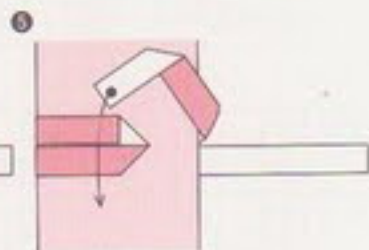
右の1本だけ折る



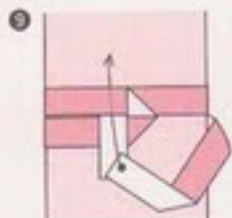
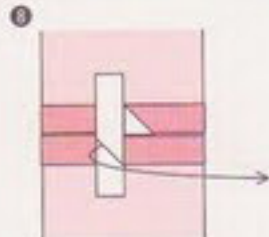
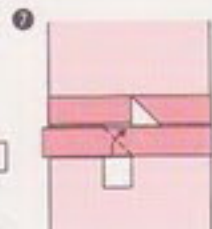
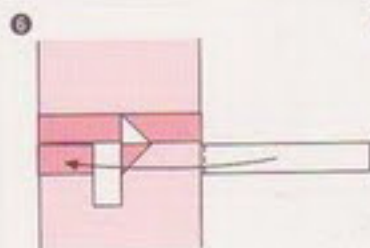
中心に合わせて折る



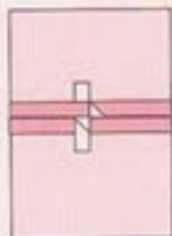
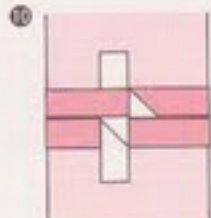
いったん開く



間にはさむ



間にはさむ



解は帯を大きく
開いてあります

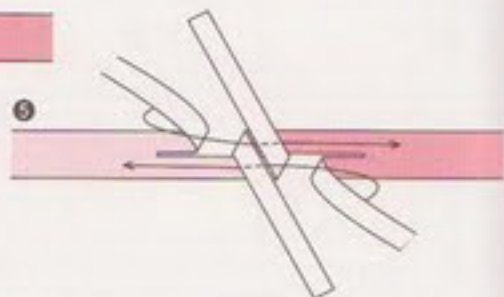
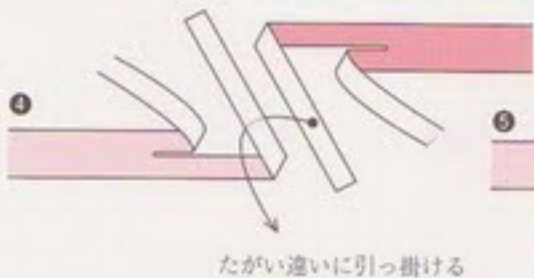
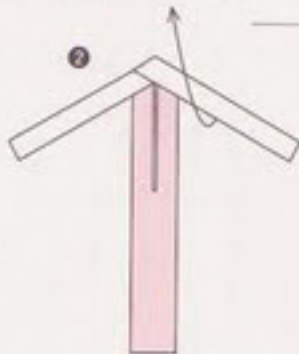
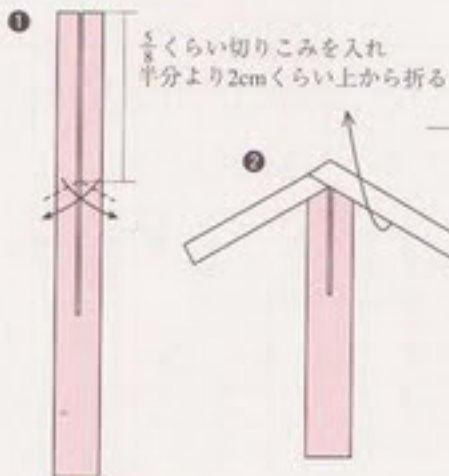
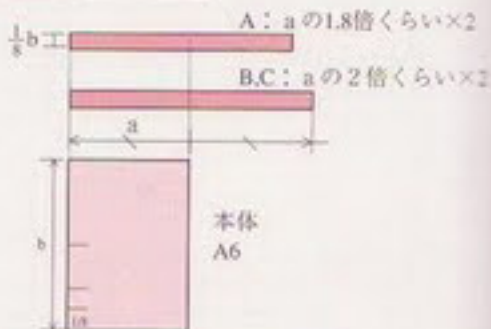
六角結び・朝日(A)



それぞれの結びに固有の名前をつけましたが、図解では便宜上A、B、Cと表し、帯の寸法はここに一括して書きました。

紙帯の寸法目安

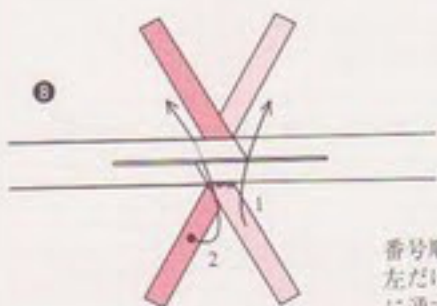
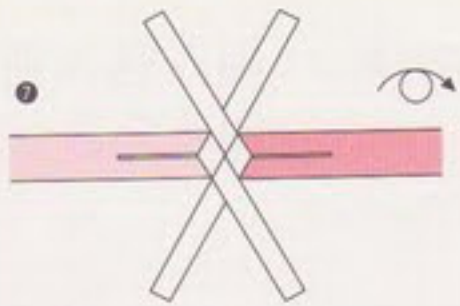
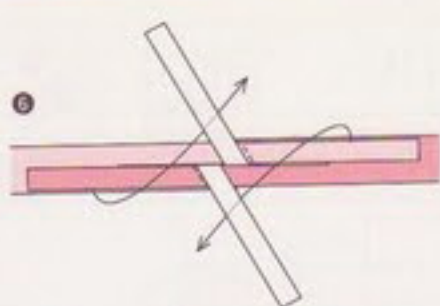
幅 b の8分の1くらい
 長さ A: a の1.8倍くらい
 B, C: a の2倍くらい
 太い紙帯ほど長く必要



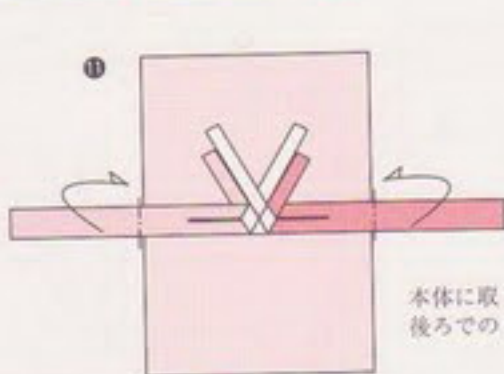
たがい違いに引っ掛ける



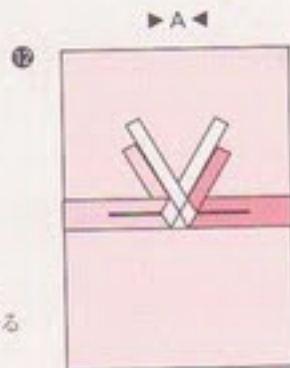
倍くらい×3
2倍くらい×2



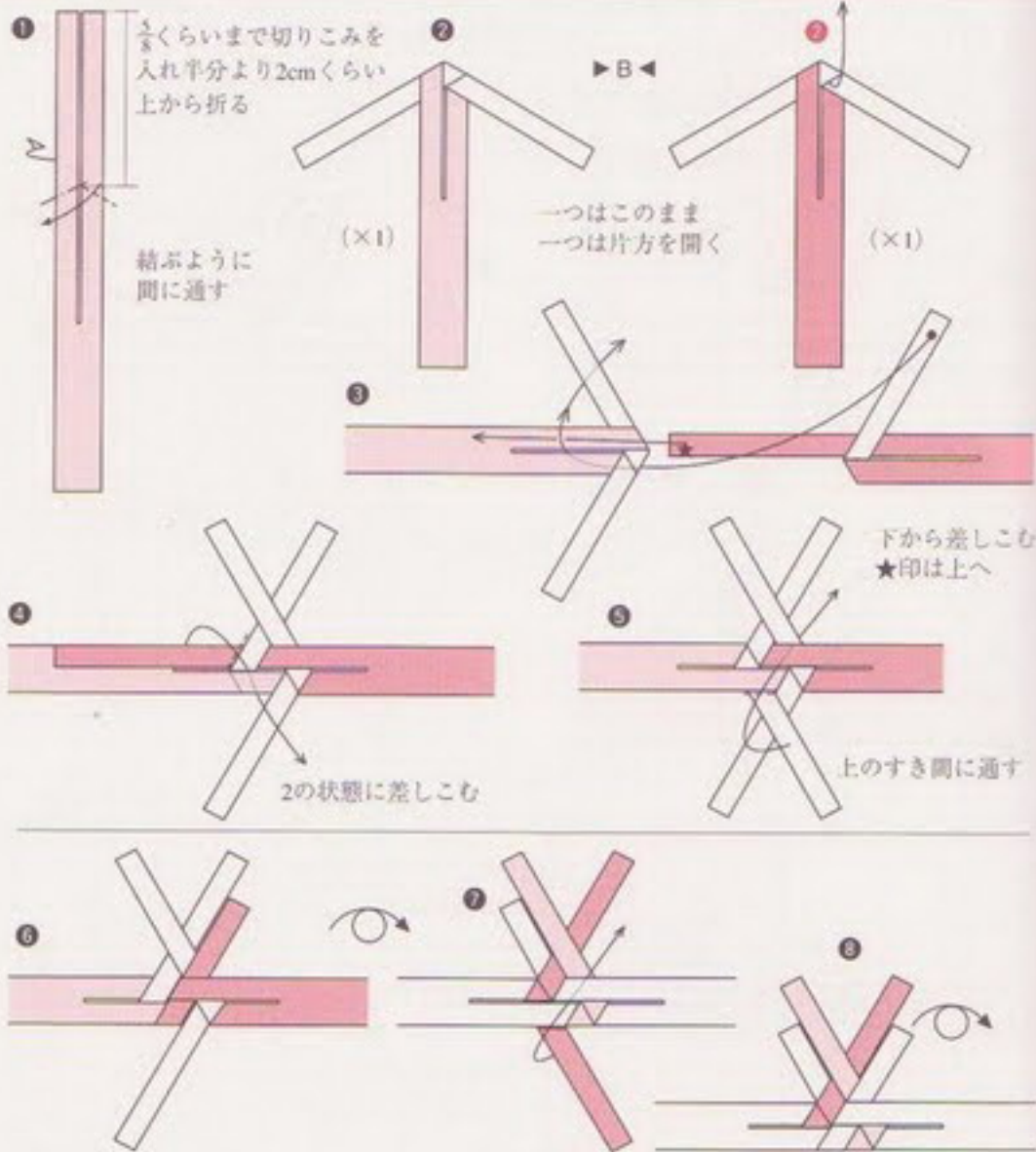
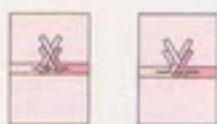
番号順に折り
左だけすき間
に通す



本体に取り付け、
後ろでのり付けする

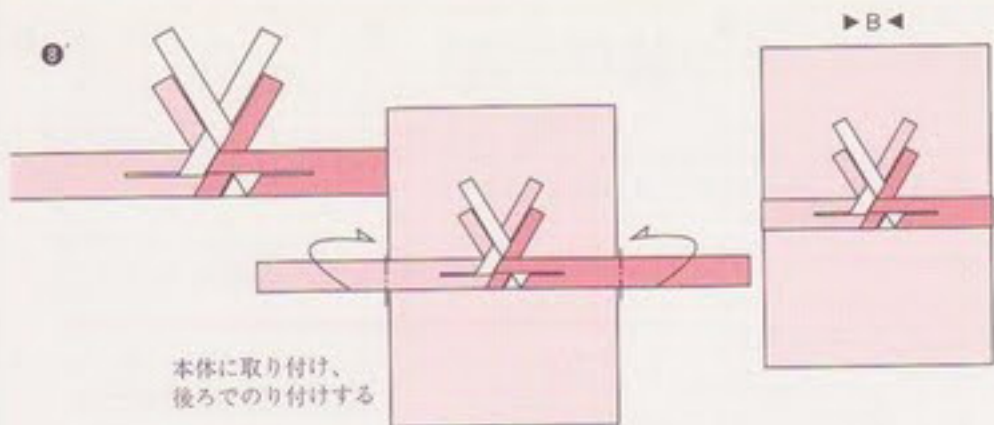


六角結び・編み込み朝日(B) 編み込み(C)

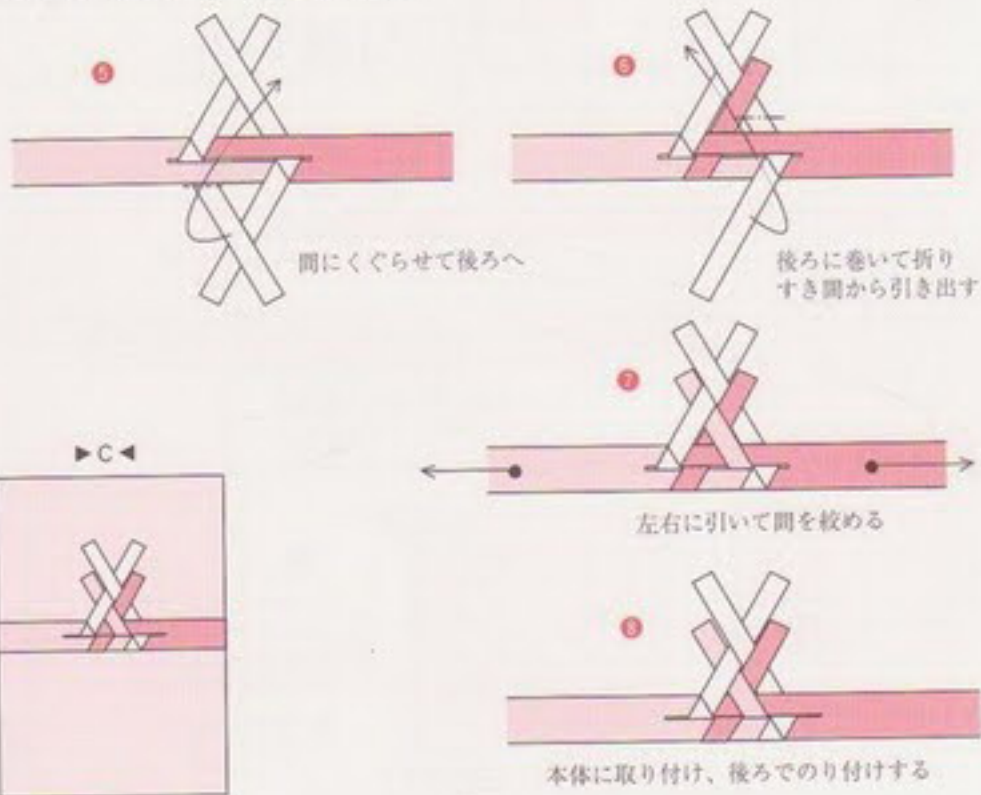


▶ C ◀ Bの5 (90)

▶ C ◀



▶C◀ Bの5 (90ページ) から、間を開ける



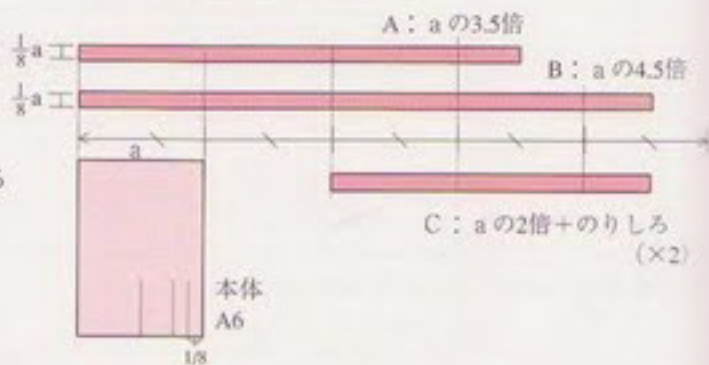
五角結び・一つ結び (A)



それぞれの結びに固有の名前をつけましたが、図解では便宜上A、B、Cと表し、帯の寸法はここに一括して書きました。

紙帯の寸法目安

- 幅 a の8分の1くらい
 長さ A: a の3.5倍くらい
 B: a の4.5倍くらい
 C: a の2倍+のりしろ
 結び2つ分の長さ
 太い紙帯ほど長く必要



▶ A ◀

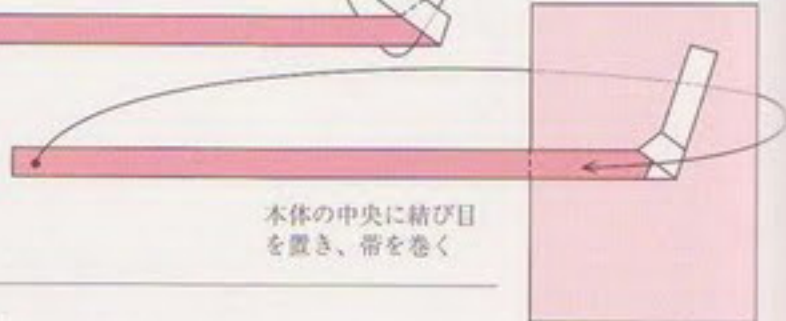
①

右に結び目を作る

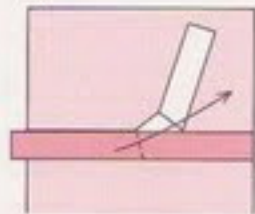


②

本体の中央に結び目を置き、帯を巻く

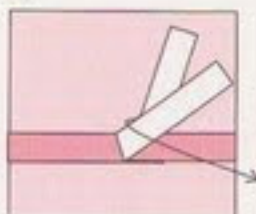


③



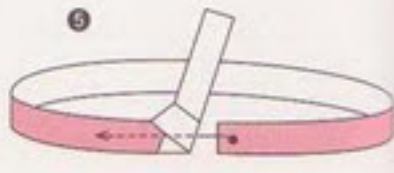
結び目のへりに合わせて折る

④



いったん戻し本体をはずす

⑤



結び目の裏側のすき間に差しこむ

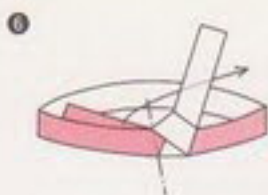
②



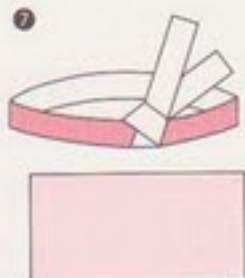
③



結び目のへり

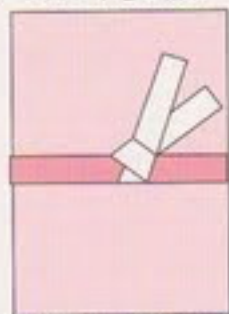


①で折った
折り目を山折りに折る



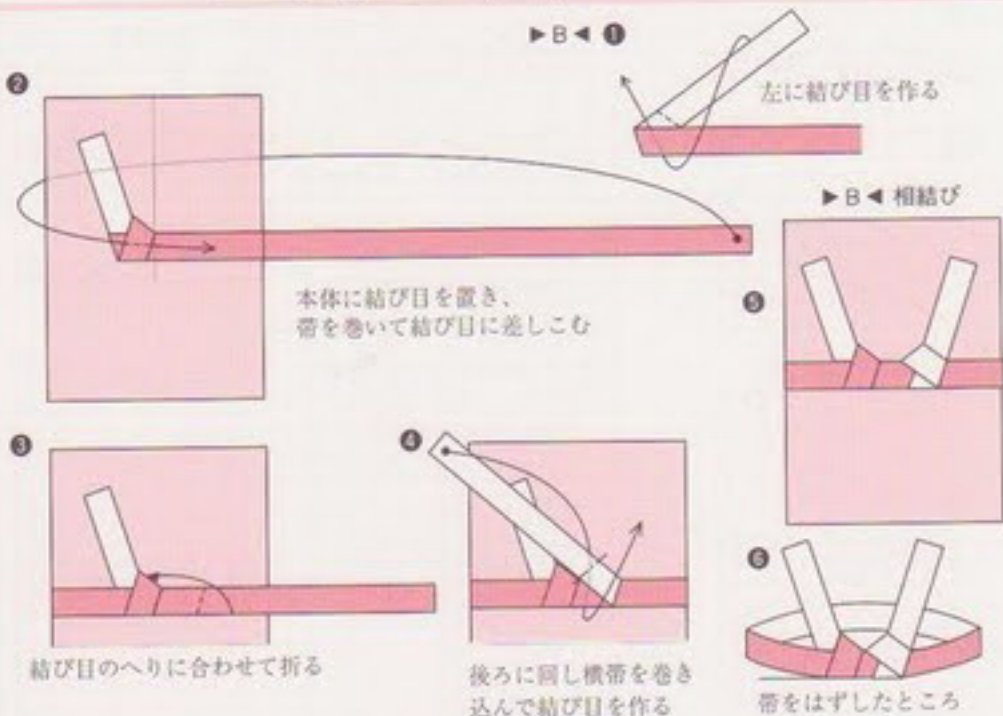
本体を差しこむ
すると「あ」は安定する

▶A◀ひとつ結び

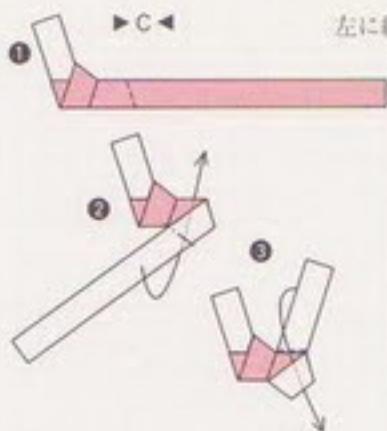


結び目の端は好みの長さ
に切るとよい

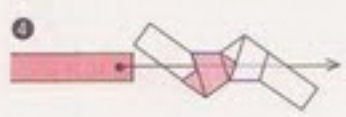
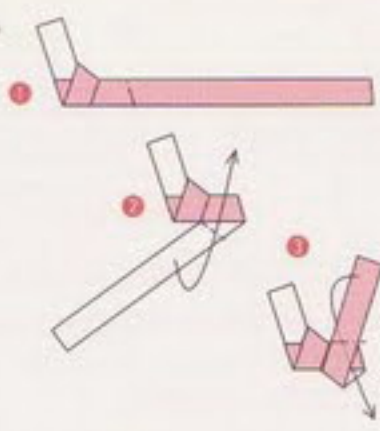
五角結び・相結び (B)、 上下結び (C)



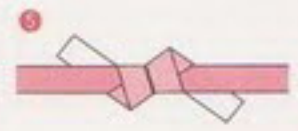
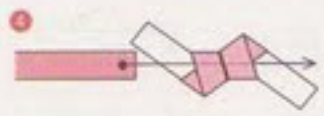
布施野
1951年
長野
きめど
1994年
1996年
2002年
2003年



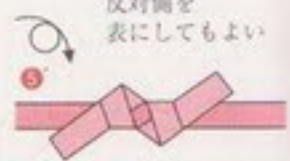
左に結び目を作る



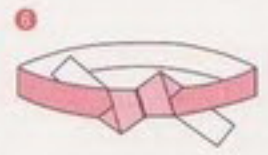
適当な長さの紙帯を差しこむ



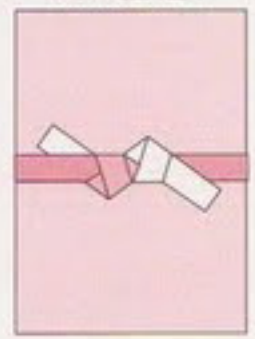
反対側を
表にしてもよい



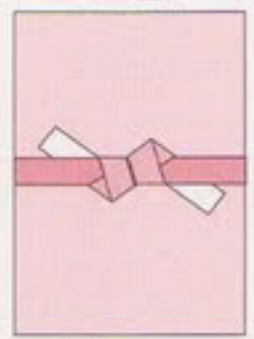
12
適紙帯はのり付けして輪にする



▶C◀ 紅白上下



▶C◀ 上下



▶C◀ 裏上下

